令和５年度　　事業報告

もとまちブロック

国分寺市立もとまち児童館

国分寺市立第一・第二東元町学童保育所

（労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団）

令和６年５月 30 日

目　次

１．管理業務等の体制及び実施状況（管理業務及び自主事業）

２．決算状況等及び施設の利用実績（決算収支状況、公の施設の利用実績（利用者数、利用率））

３．従事者育成に掛かる研修実施状況

４．利用者意見及び自己評価（利用者アンケート調査結果、事業実施状況自己評価）

５．苦情対応にかかる記録

６．事業計画書に掲載した計画の実施状況

７．その他管理の実態を把握するために必要な事項

1．管理業務等の体制及び実施状況（管理業務及び自主事業）

（1）管理業務等の体制※別紙①１_１「職員名簿」添付

もとまち児童館・・・館長１名、主任１名、常勤者１名、非常勤者

第一・第二東元町学童保育所・・・責任者１名、常勤者３名、非常勤者

（2）各施設運営

●もとまち児童館の運営

①利用者協議会（モッチートーク）

６月・12 月と乳幼児親子、小学生以上と行った。乳幼児親子からは、形に残る手形や、行事の時間を早めてほしいという意見があがった。小学生以上からは希望のマンガや、お化け屋敷行事をやりたいといったような意見を聞く事ができた。自分たちがこの児童館をどうしていきたいのか、主体的に発言できるよう配慮し話し合いを進行していった。

②もとまちじどうかんノート

他の人が見た時に嫌な気持ちにならない内容である事、個人情報は書かない事を決まりとし、来館者が自由に意見を書けるようノートを常設。このノートをきっかけに、塗り絵の種類やイベントを実施した。思いを伝える事の大切さを学んでもらい、それを形にする事で、職員との信頼関係を構築するきっかけとなった。

③児童館だより（モッチーつうしん）

令和５年４月～令和６年３月まで月１回、計 12 回発行、またおまつりの前には臨時号を発行し、計 13 回情報の提供を行った。また、館内の掲示を見やすく、分かりやすくし、児童館利用者に周知するようにしている。

④地域の民生委員や町内会、ボランティアの方々との連携

親子のお話し会、けん玉、おもちゃ病院のボランティアの方々にご協力いただき、普段の活動を支えてもらっている。また、バルーンタイム、風車作り、おまつり、収穫体験、マジックショー、もちつき大会など、普段の児童館では味わえない体験や、ボランティアの方と一緒に「平日お昼間の児童館」の実施を通し、地域の方々と共に子どもたちの成長を見守る機会となった。

●第一・第二東元町学童保育所の運営

①保護者会

第一・第二東元町学童保育所の保護者会を７月・３月に開催し、計２回実施することができた。学童保育所での子どもたちの様子や学童からのお願いなど、日々の対応ではお伝えしきれない部分、保護者の悩みや疑問にもお答えすることができた。少しでも子どもたちの様子を知ってもらうために、学童保育所の入り口や窓に作品を展示して、外から見られるように工夫した。更にお迎え時の保護者対応の際

や、お電話を頂いた際に様子を伝えるなど、積極的に情報を発信するようにした。

保護者会を開催したことにより、普段お迎えに来られない保護者方も参加することができ、家庭での様子を知ることができた。

更にそれを保育に反映させることで、利用者とともに学童保育所の保育運営を進めることができた。

②学童だより

令和５年４月～令和６年３月まで計 11 回(７月８月は合併号)を発行した。

③保護者の会との連携

年度当初より、代表者の方と行事等について話し合う場を持つなど、連携していたが、年度途中で代表の方より保護者の会は解散する旨、連絡をいただいた。

（３）自主事業(各施設の育成指導を含む) ※別紙②２_２「自主事業実施状況一覧」添付

●もとまち児童館

【もとまちM-1 グランプリ】

４月 10 日～６月 15 日の期間に、児童館の利用者及び後々児童館を利用する３施設(第一・第二東元町学童保育所、第一・第二東恋ヶ窪学童保育所、国分寺駅北口和みっこクラブ(民設民営))の学童利用者の中から参加を募り、それぞれに用紙を渡し、マスコットキャラクターの図案や名前を制作してもらった。職員が厳選した候補の中から、利用者に投票してもらい、児童館のマスコットキャラクターを決定した。多くの子どもたちが児童館に興味をもってもらえる機会となった。

【小農＆ムシムシタイムもとまち自然探険】

５月１日～９月頃にかけて、児童館の館庭にプランターをおいて、乳幼児親子や小学生たちと一緒に水やりや収穫を行った。野菜を育てる楽しさや食の大切さを学ぶ体験学習を行った。地域の方と一緒にとったカブトムシの他、外国で生息するカブトムシやクワガタを飼育し、職員と利用者で一緒にエサやりをしたり、手に取って写真を撮ったりしていた。口コミで見に来たという利用者も多く人気のイベントとなった。

【夏休み学習広場】※事業計画では「夏休み宿題・自由研究教室」と記載

夏休み中の８月１日、８日、15 日、22 日の午前中の計４回実施した。

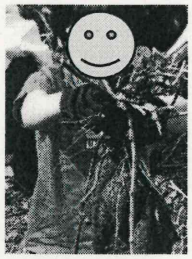
おたよりを見て参加するようにすすめた保護者もいて参加した子どもは真面目に取り組んでいた。今後は学生ボランティアの活用も検討していきたい。

【フリー工作】

9月 30 日に実施。色々な材料を目の前に、始めは迷いがあったようだが、スノードームや色水遊びなど、次第に自由に作る事を楽しみながら取り組む姿が見られた。

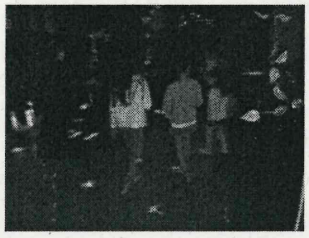
【もとまち収穫体験(もとまちファミリーDAY)】

10 月 21 日、利用者が職員の引率で地域の農園さんの畑でさつまいも収穫体験を行った。土曜日に実施する事で、普段仕事でなかなか参加できない父親の参加を促すきっかけにつながった。



【夜の児童館探検】

11 月 25 日に実施。遊戯室を暗くし、ワイヤー、暗幕などで各ゾーンに分け、子どもスタッフに手伝ってもらった出し物を設置。ブラックライトで照らされた中を参加者が進み、仲間と共に脱出を目指した。仲間と協力する大切さを学ぶ機会となった。中高生にも参加してもらい、職員との距離感がより縮まった。

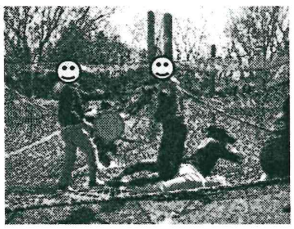


【新春マジックショー　伝統昔あそび】

1月5日、地域のボランティアの方をお招きし、利用者や学童児童の前でマジックを披露してもらった。その後、正月の伝統遊びのコーナーを設け、ボランティアの方にも手伝っていただきながらコマや紙飛行機とばし、手品を一緒に楽しみ、色々な世代同士が交流する場となった。

【もとまちじどうかん遠足】

3月 16 日、職員引率のもと公共交通機関を利用し、昭和記念公園内でゲームやレクリエーションをしながら1日を過ごした。昨年度は雨の為中止となり、今回リベンジを果たすことができた。普段、児童館に来て見せる時とは違った一面が見られ、学校学年が違う友だちや職員との絆を深める事ができた。



●第一・第二東元町学童保育所

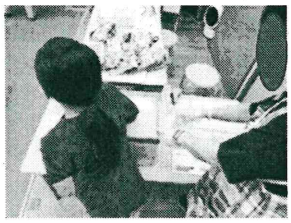
【ふれあいカフェ】　計 52 名

6月 17 日　3年生対象　17 名

10 月 14 日　1年生対象　14 名

1月 13 日　2年生対象　21 名

在籍人数が多いため学年ごとに実施した。今回は、おたより・ポスター・各学年への声がけ・お迎えの保護者へのお誘いの声がけで参加を募り、予約制にはせず、気軽に立ち寄ってもらえるようにした。日々学童で提供しているおやつを食べてもらいながら、普段子どもたちが遊んでいるおもちゃやゲームを親子・兄弟で遊んで触れ合いを楽しんでもらった。



その中でも兄弟と一緒に来られた家族が多く、卒所生や来年度入所予定の家族が立ち寄ってくださり、卒所生は懐かしみながら過ごし、来年度入所予定の家族は「事前に見学も兼ねて参加することが出来て、安心しました。」とのお声をいただいた。

【ランチボックスの日】計 120 名

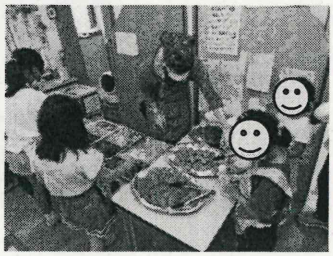
長期休業期間(一日保育)にお昼の提供をすることで、保護者の負担軽減を図り、地域のお店を利用することで、地域との繋がりを持つことが目的に実施した。

8月 14 日　47 名

地域のお弁当屋さんと何度も調整をさせていただき、バイキング形式にすることができた。ご飯のみ持参し、自分たちでおかず(唐揚げ・コロッケ・ハンバーグ・ウインナー・枝豆・ミニトマト)を取っていくことで、いつもと違った昼食となり子どもたちも楽しそうな様子だった。「美味しかった」の声がとても多かった。バイキング形式にしたことで食べられる物のみとっていたこともあり、残飯等の廃棄物は一切なかった。

3月29日　73名

地元のお店から食材を調達し、職員でカレーを作った。今回もご飯を持参し、カレーをかけ、コロッケをのせて提供した。おかわりに並ぶ子どもたちが多く、「また食べたい」との声もあった。各回とも「美味しかった」「また食べたい」という声が多く、保護者からも感謝の言葉をいただき、とても好評だった。



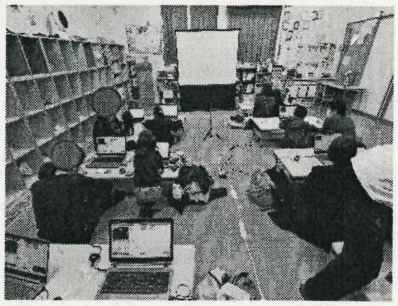
【キッズプログラミングワークショップ　初級編】

11月25日　11名（子ども6名、保護者：5名）

地域の講師の方をお招きして、学年を区切らず、初級編ということでプログラミングの体験教室を実施した。今回も定員を 10 組に限定して行い、5 組の参加となった。また、機器を扱うため、保護者同伴での参加をお願いした。講師の方の提案により保護者も一緒にタブレットを使用して体験することができた。

まず講師によるプログラミングの話の後、タブレットのアプリを使用して、実際に自分でアプリ内のロボットに指示を出し、目的地まで動かす操作体験を行い、その後に実際に動くロボットを使った操作体験を親子で挑戦し、楽しみながら体験してもらった。

難しく捉えがちなプログラミングを楽しく体験することで、プログラミングに興味を持ってもらうきっかけとなるだけでなく、親子の絆を深めることもできた。



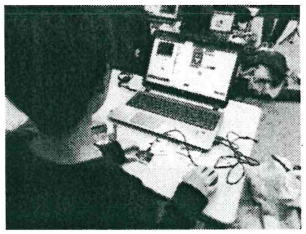
また、今回は対象者を学童保育所在籍児童に限定し、地域の方には、道路に面した学童保育所の入口に会場入口の案内を貼ることで、周知できるように工夫した。

【キッズプログラミングワークショップ　中級編】

2月24日　16名（子ども：9名、保護者：7名）

地域の講師の方をお招きして、今回は中級編ということでプログラミングの体験教室を実施した。

参加者の数を前回より絞って６組にし、７組の申し込みがあった。講師の方と相談し、７組での開催となった。半導体（マイクロビット）を使い、11月に行った体験教室よりも難易度を少し上げたプログラミング、プログラムの作成、プログラムを物に取り込む体験をしてもらった。参加者は前回の初級編に参加してくれた方々が中心で、中級編で難易度が上がってもとてもスムーズで、保護者や講師のサポートもあり、最後には難しい問題にチャレンジする参加者もいた。また、今回は実際にプラグラムを作成し、作成したプログラムで果物から音を出すという不思議な体験もしてもらった。



プログラミングについては、学校の授業で導入されることもあり、保護者や子どもたちの関心も高い様子が伺えた。

●もとまち児童館、第一・第二東元町保育所合同行事

【児童館・学童保育所交流スポーツ大会】

２月 25 日、午前中に開催。普段児童館に来られない学童利用者や児童館利用者及び保護者に参加してもらい、交流をすることができた。マンカラ、オセロ、レゴブロック、ミニカーコーナー、遊戯室はフリースロー、ストラックアウト、ドッジボールを通して、世代、学童、児童館の枠を越えて充実した時間を共有する事ができた。

（４）各施設の行事・企画

●もとまち児童館※別紙③２_１「企画事業年間報告書」添付

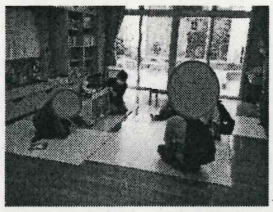
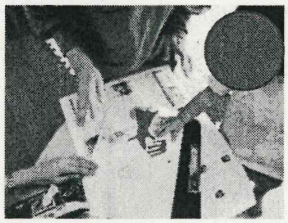
乳幼児親子対象

【親子の『わ』】

月に１～４回、木曜日の午前 10 時 45 分から、30 分程度、体操や手遊び、テーマを決めて工作やレクリエーションを実施した。親子のスキンシップの場として、また親子同士の出会い、交流、情報交換の場となっている。

実施月（実施回数）	内容（キャラクター体操、ふれあい遊び、手遊びは毎回）	幼児	大人	計
４月（２回）	プラバン工作、こいのぼり工作	12	9	21
５月（２回）	たまごとひよこの工作、風船遊び	12	10	22
６月（３回）	雨降りかたつむり、紙芝居、ロケットでポン	16	15	31
７月（１回）	七夕人形劇、七夕工作、手形、工作	5	10	15
８月（１回）	ペットボトル工作（すいぞくかんをつくろう）	6	5	11

9月(3回)	サンサン体操、お誕生日会、しゃぼん玉	10	9	19
10月(3回)	おいもごろごろ、秋の手形工作、ハロウィン工作	15	14	29
11月(3回)	落ち葉ミノムシ、職場体験中学生による読み聞かせ	18	18	36
12月(2回)	楽器遊び、クリスマス会	13	14	27
1月(2回)	人形劇、絵馬作り、名前をよぶうた、豆のプレゼント	17	16	33
2月(3回)	プラ板作り、手形スタンプ	15	14	29
3月(2回)	おひなさま工作、体を動かした遊び、紙芝居	7	7	14
計27回				

【幼児向け体操】

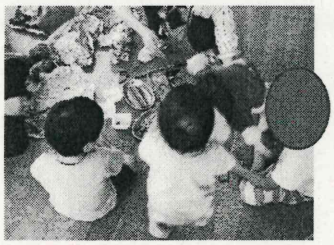
毎週火・金曜日の午前10時45分から15分間程度、幼児向け体操と手遊びを取り入れている。今年度から金曜日開催を追加。親子の「わ」、親子お話し会など、平日、午前中の乳幼児向けのイベントを充実させ、親子同士の出会い、コミュニケーションや交流のきっかけづくりの場となっている。66回実施。参加親子数は518名。

【おやこおはなし会】

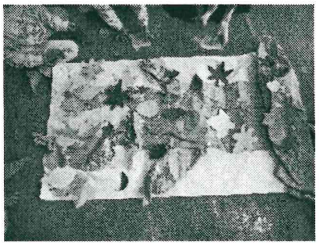
月1回(夏休み期間を除く)、木曜日午前10時45分から30分間程度、地域で活動されている東元町文庫の方々に来ていただき、絵本の読み聞かせやわらべ歌にのせたふれあい遊び、季節に因んだ遊びを行なった。計11回実施、親子とボランティアさんを合わせた147名の参加があった。

【親子でASOBO】

今年度の9月から、毎週土曜日午前11時から20～30分間程度、遊戯室にて実施。土曜日に行う事で、父親の参加や、小学生の飛び込みスタッフ参加と、児童館ならではの、多世代交流の場となっている。



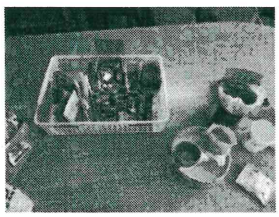
実施月 (実施回数)	幼児	大人	小学生	計
9月(4)	21	17	6	44
10月(3)	8	7	7	22
11月(4)	16	10	1	27
12月(4)	18	18	4	40
1月(3)	22	19		41
2月(4)	23	21		44
3月(4)	16	16	9	41
計26回				

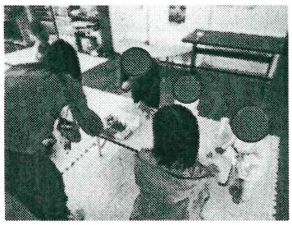


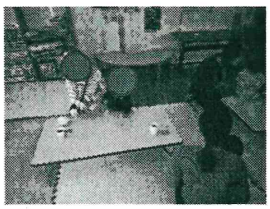
【もっとまちカフェ】

今年度の2月から、毎月1回、金曜日の午前中に開催。簡易的なお茶とお菓子を用意し、保護者同士、気軽に話しながら交流をする機会となっている。

日付	幼児	大人	計
2月16日	4	4	8
3月15日	6	4	10







【その他乳幼児親子対象行事】

～水道キャラバン～

6月 22 日、東京都水道局の方々に来ていただき、出前講座を行った。乳幼児親子を対象に実施し3組の親子の参加があった。視覚に訴えるプログラムで、充実した内容だった。

～チャプチャプしよう(幼児向け水遊び企画)～

7月 25 日・27 日・8月1日・3日・8日・10 日・17 日の7回を企画。昨年度より、実施回数を多く計画し、計 25 組 52 名の親子が参加した。気軽に水遊びをさせる事ができ助かると、保護者から大変好評だった。

～合同親子行事‘英語であそぼう’～

6月27日、6館合同で行う親子行事には12組25名の参加があった。親子で楽しみながら、英語を身近に感じる事ができ、とても楽しそうな様子で参加していた。

～ハロウィンフォトスペース～

ハロウィンの装飾をモールや看板等でデコレーションして、利用者さんが自分で撮影できる場所を作った。場所は通常1階だが、イベント時は2階に移動して密にならないように工夫した。

小学生以上対象

【おりょうりしようよ】

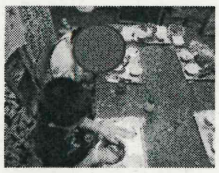
これまでコロナ禍で食を扱う行事は中止していたが、今年度より再開。季節感のある料理を一緒に作りコミュニケーションの場となっていた。今年度から隣接するさわやかプラザの調理室をお借りし、事前の申し込み制で行う会も設定した。落ち着いた環境で作業に集中する事ができた。

実施日(実施場所)	内容	人数
12月13日(さわやか)	スポンジケーキ	8
2月9日(児童館)	マシュマサンド	21

【わくわく工作】

月に1回、1～2日間で実施し計12種類の内容を提供、幼児親子から高校生の参加があった。(8月は夏休みスペシャル工作として実施)

実施日	内容	人数
4月8日・10日	プラバン	52
5月8日・9日	パラシュート	23
6月23日・24日	スライムを作って遊ぼう	50
7月10日・29日	貝殻工作	53
8月12日14日23日	夏休みスペシャル工作～ビーズアクセサリー～	71
9月15日	不思議な金魚	34
10月20日・21日	ハロウィン工作	46
11月10日・11日	ビーズ工作	20
12月8・日9日	クリスマスリース	23
1月26日・27日	虫笛	34
2月22日・24日	アイロンビーズ	20
3月26日・27日	砂絵	97



【みんなであそぼう】

月に1回、小学生以上の子どもたちを対象に、遊びを通しての異学年交流をする機会を設けている。参加者と相談しながら、みんなで楽しめるようルールを話し合いながら決めて行っている。計12回実施。幼児親子から中学生の参加があった。(8月は夏休みスペシャルとして実施)

実施日	内容	幼児	大人	小学生	中学生	人数
4月26日	ダブルドッジボール			21	4	25
5月24日	シャボン玉			21	1	22
6月21日	ライン鬼			17	8	25
7月26日	ドッジボールNEO			16	5	21
8月21日	夏休みスペシャル～水遊び～	1	1	13		15
9月20日	マンカラ大会			19		19
10月25日	ハロウィンオセロゲーム	1	1	44		46
11月15日	宝さがしゲーム			27	3	30
12月20日	ミニ運動会		2	17	4	23
1月24日	巨大カルタであそぼう			12		12
2月14日	タケノコパーク	1	1	40		42
3月13日	おえかきしよう			15		15

【１・２年生タイム】

遊びや参加できる学年を１・２年生として対象を募集。低学年が参加しやすい行事となっている。その場で子どもたちに何をしたいか聞いて、主体的に参加できる雰囲気を大切にした。12 回実施し、幼児親子から小学生までの 106 名の子どもの参加があった。

実施日	内容	幼児	大人	小学生	人数
4月22日	ドッジボール、ボール鬼			6	6
5月20日	簡単なボール遊び	2	4	5	11
6月10日	ライン鬼ごっこ			8	8
7月22日	ドッジボール			4	4
8月26日	ボール遊び	1	1	5	7
9月27日	ミニサスケ			3	3
10月28日	カラーボールドッジ			8	8
11月22日	ボール遊び			2	2
12月5日	クリスマスパーティ			10	10
1月30日	ドッジボール＆なわとび			8	8
2月20日	風船バレー＆リフティング			2	2
3月21日	ボール遊び			8	8

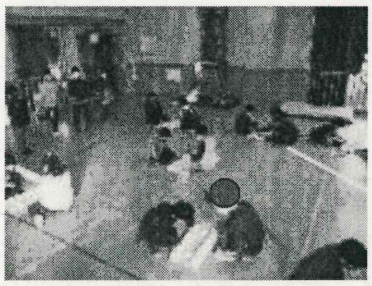
【チャチュケタイム】

遊びや参加できる学年を３・４年生として対象を募集。遊び方やマナーを主なテーマとして行った。普段高学年との集団遊びには参加しないような子ども達の姿もあり、のびのび体を動かしていた。

実施日	内容	小学生	中学生	人数
4月12日	サスケ(素早く投げる)	16		16
5月10日	サスケ(近くの人にやさしく)	15		15
6月7日	ペアサスケ	13		13
7月12日	逆手サスケ	27		27
8月9日	サスケ (5.6スケ)	6	8	14
9月13日	4分で復活サスケ	12	3	15
10月11日	ゼロスケ	23		23
11月8日	リズムドッジボール	26		26
12月11日	ドッジ&サスケ	12		12
1月15日	ダブルアメリカンドッジ	14		14
2月19日	サスケ	5		5
3月11日	音楽サスケ	10		10

【ゲームタイム】

もとまちじどうかんノートや普段リクエストのあったゲームを大会形式で行った。3月 30 日に実施したカードゲーム大会は、2回の準備会と専用ノートで意見を集め、ルールを決めた。審判及び進行も実行委員の中学生に任せた。最後までやり遂げた時の誇らしげな表情が印象的だった。

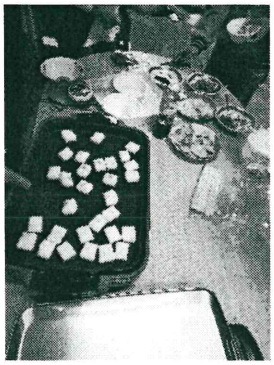


実施日		小学生	中学生	人数
8月16日	ゲームタイム e-スポーツ	8	7	15
12月25日	ゲームタイム (オセロ大会)	16	2	18
3月30日	ゲームタイム(カードゲーム大会)	2	8	10

【中高生スペシャル&タイム】

毎月1回(8月を除く)、土曜日に 20 時まで中高生の為に開館時間を延長して実施。テーマをひとつ設けることで、思春期まっただ中の中学生同士の交流が見られ、彼らにとって、同世代でありながらも、多様な価値観にふれたり受け入れたりする機会にもなった。

実施日	内容	中学生	15歳～17歳	人数
4月22日		15		15
5月20日		14	2	16
6月24日		16	2	18
7月22日	スイカ割り	12		12
9月30日	じゃんけん大会	8		8
10月28日		13		13
11月18日	夜の児童館探検準備	10		10
12月23日	クリマクス	14		14
1月13日	焼き餅	12		12
2月10日	チョコフォンデュ	21		21
3月23日	ききポテチ	11		11



【その他の単発行事】

※太字は下部に説明文あり

実施日	内容	幼児	大人	小学生	中学生	人数
4月8日	バルーンタイム	1	1	14	7	23
4月17日	じゃがいもを育てよう	2	3	4		9
5月6日	風車を作ろう	2	2	10	1	15
6月27日	スライムで遊ぼう			9		9
7月15日	**カブトムシほしい子あつまれ**	5	6	4	1	16
8月16.17日	ムービーデイ	3	3	20	11	37
10月21日	**ランドセル来館ツアー**		2	9		11

7月15日、カブトムシほしい子あつまれでは、配布期間を設定して地域の方と捕った国分寺産のカブトムシを利用者に提供した。その後も、生育の進捗を報告し合い、利用者との継続的なコミュニケーションへとつながった。

10月21日、第一・第二東元町学童保育所の保護者におたよりを配布し、ランドセル来館ツアーを実施。参加促しの為、学童に出向き声かけを行った際には、保護者から直接質問を受ける機会にもなった。

来館者全員対象

【避難訓練】

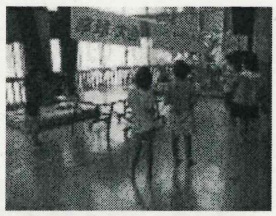
施設を安心・安全に利用してもらうために、利用者自身の身を自分で守るための方法や避難経路を伝えており、計6回実施。訓練の時間帯に来館していた全ての保護者や子どもたちが参加した。また、職員のみの訓練も定期的に実施し、いざという時、速やかに子どもたちを誘導できるよう設備の確認やシミュレーションも行った。

【季節に因んだ行事】

※太字は下部に説明文あり

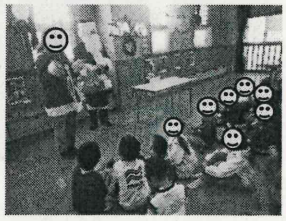
実施日	内容	幼児	大人	小学生	中学生～	人数
4月1日～6日	春休みスペシャル～児童館クイズ～		4	36	3	47
4月3日	**春休みスペシャル工作**～くるくる棒で遊ぼう～	4		12		12
4月5日	春休みスペシャル～初めてのサスケ～			27	4	31
7月5日～7日	七夕	1	1	11	3	16
8月 12 日 14 日 23 日	**夏休みスペシャル工作**～ビーズアクセサリー～			69	2	71
8月 21 日	夏休みスペシャルみんなであそぼう～水遊び～	1	1	13		15
8月2日	**夏休みスペシャル～卓球大会・小学生～**			23	1	14
8月2日	**夏休みスペシャル～卓球大会・中学生～**			3	10	13
10 月 28 日	ハロウィンジャンケン	7	7	31	8	53
10 月 31 日	ハロウィンサスケ			35	2	37
12 月 23 日	**クリスマス会**	5	9	42	6	62
12 月 27 日	大掃除＆利用者協議会（小学生以上）	2	1	32	1	36
1月4日	**新春福おみくじ**	16	15	94	18	143
1月 13 日	新春！**卓球**大会			7	3	10
2月3日	節分あそび	8	8	17		33
3月 28 日	ラリー**卓球**大会			27	3	30
3月 28 日～30 日	卒業・卒園おめでとう3days	1		22	16	39

～春・夏休みスペシャル工作・夏休みスペシャル卓球大会～



学校がある普段の放課後の時間だとまとまった時間の確保が難しく、夏休み期間を利用して時間をかけてじっくり取り組める内容を実施した。

～クリスマス会～



急遽、小学生の女の子たちが、スタッフとして参加。大人数の前で臆することなく、立派に努めてくれた。今年度も公民館の職員の方にサンタ役で来ていただき、大いに盛り上がった会となった。

～新春福おみくじ～

新年最初の行事であったこともあり、たくさんの子どもが参加してくれた。本格的なおみくじのように作ったので、引いた結果や書いてある文に一喜一憂する姿が印象的だった。

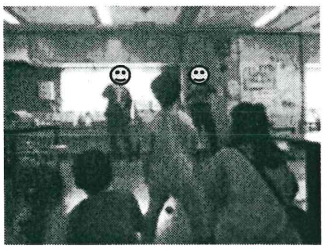
【地域の方や施設・団体との連携行事】

～おもちゃ病院～

地域のボランティアの方々に来てもらい、利用者、児童館、学童、親子ひろばの壊れてしまったおもちゃを治してもらっている。もとまち児童館の作業の日に利用者が直接壊れたおもちゃを持参し、おもちゃがなおった際にはみんなで喜び、そ

の瞬間はまさに、仲介しているおもちゃ担当冥利に尽きる。

～けん玉～



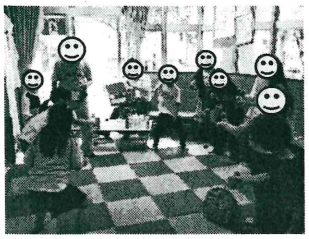
けん玉名人のボランティアの方に来て頂き、毎月１回土曜日、計 12 回実施(10 月はふれあい祭りブースとして実施)。初心者から上級者まで各々が昇級を目指し、互いに切磋琢磨しながら練習に励んでいる。昇級が確定すると、先生の豪快な握手と手作りの小物がプレゼントされ、それらを嬉しそうに受け取る参加者の姿が印象的である。

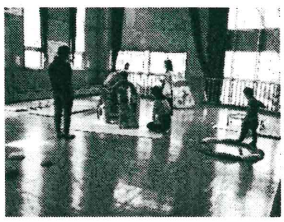
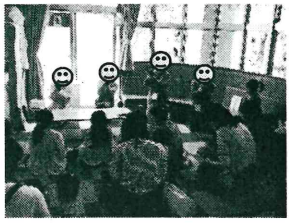
～さわやか夏まつり～

コロナ禍のため中止となっていたが、今年度から再開の運びとなった。隣接してるさわやかプラザの方々と一緒に、夏の思い出の一コマを共有する事ができた。児童館は主にオープニング行進、ゲームブース、神輿を、さわやかプラザでは飲食販売、盆踊りを実施した。参加者は両施設を活発に行き来し、地域がつながる拠点としての役割の大切さを再認識した。

～ふれあいまつりもとまち～

２日間にわたり、もとまち公民館、さわやかプラザとの共催で、開催することができた。ボランティア含め、のべ 613 名の参加があった。１日目は、PTA や地域ボランティア、民生員を主体としたブースを、２日目は子どもスタッフによるお店やビンゴ大会などを開催。２日目は雨にも関わらず館内は常にお客さんの活気に包まれていた。



～１小３年生児童館見学～

１小の３年生３クラスの児童が授業の一環として施設見学のため来館。クイズ形式にしてゲーム性をもたせ、楽しみながら児童館について知ってもらえるよう工夫した。その結果、盛り上がりはしたが、授業として進行したい先生にとっては、苦笑いを浮かべてしまうような場面だったようだ。

～１小ファミリー運動会～

地域の会議の中で、今年度の開催見合わせが決定されたため中止となった。

～大学生企画①おかいもの会～

7月8日、近隣大学の学生と話し合いを重ね実施。幼児親子から小学生までの計 75 名(大学生5名含む)が参加。チケット制で買い物をする事で、限られた予算で買い物をする難しさや楽しさを学ぶ機会となった。

～ファミサポ説明会～

12月14日、幼児の行事の時間に合わせて、ファミリーサポートセンターの方が、幼児の保護者に利用方法の説明を行う場を設け7組の親子が参加。熱心に話を聞く保護者の姿が見られ、その場で登録する保護者もいた。

～大学生企画②クリスマスカード作り～

12月16日、大学生企画第2段。幼児親子から中学生までの計 39 名(大学生6名含む)が参加。画用紙にペンやシールで装飾しオリジナルのカードができあがった。大学生のお兄さん、お姉さんには、カード作り以外にも、卓球やボール遊びでたくさん関わってもらった。帰る際には、子どもたちは別れを惜しみ、また来てね！とさよならに代わる言葉を伝えていた。今後も継続していきたい。

～親子ひろばミニ相談会～

2月 22 日、健康推進課と連携し、保健師と歯科衛生士の専門職職員に来ていただいた。3組の親子が参加し保護者の相談に乗っていただいた。ちょっとした気がかりなことや不安を感じてしまう保護者も気軽に来て相談できるような雰囲気を一緒につくる事ができた。

【市との合同企画】

市内6館の児童館と協同で各種行事を企画、準備、実施した。滞りなく終える事ができた。

・児童館をとびだそう！in 府中市郷土の森博物館　6月4日(日)
・児童館6館合同乳幼児向け企画　～英語であ・そ・ぼ～　6月27日(火)
・児童館デイキャンプ in 秋川　～自然の中であそぼう！～　7月9日(日)
・児童館合同親子行事　～秋の収穫体験～　11月26日(日)
・ボランティア交流会　2月26日(月)
・いずみジョイントライブ　リハーサル3月9日(土)　本番3月10日(日)

●第一・第二東元町学童保育所※別紙③２_１「企画事業年間報告書」添付

【ミニ入所式】74名

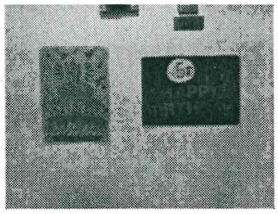
2・3年生がお手本となって一人ずつ自己紹介をした後、1年生に一人一人名前を言ってもらった。少し緊張している様子もあったが、ほとんどの子が自分の名前と呼ばれたいあだ名を発表することができていた。

【お弁当カード】35 名

見本を参考に、毎日お弁当を作ってくれた人へ感謝の気持ちをカードにした。どんな文章にしようか、どの色を使おうかなど、楽しそうに笑顔で取り組んでいた。カードを受け取った保護者の方に、大変喜んでいただいた。

【誕生会】合計 890 名

毎月お誕生月の子どもを主役にお祝いをした。今回は質問コーナー開催し、誕生日カードとプレゼントを渡して拍手でお祝いをした。

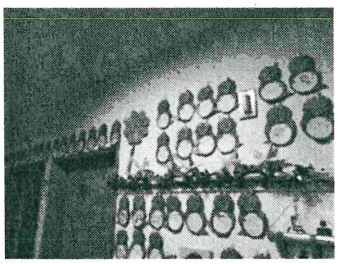


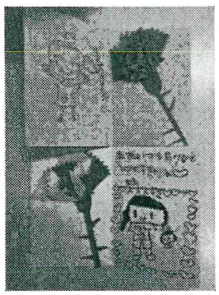
【もとまち図書館　読み聞かせ会(おはなしのへや)】合計 215 名

月に２回参加させていただいており、図書館より送り迎えの職員さんもあり、安全に参加することが出来ている。10 名程度の参加で、子どもたちは毎回楽しみに参加している。

【工作】合計 638 名

４月	工作ウィーク　子どもの日工作	59 名
５月	工作ウィーク　母の日工作	62 名
６月	工作ウィーク　父の日工作	54 名
７月	工作ウィーク　七夕工作(短冊、流れ星短冊)	25 名
７月	工作ウィーク　夏飾り工作	15 名
８月	夏休み工作　提灯おばけ工作	37 名
９月	工作ウィーク　敬老の日	48 名
10 月	工作ウィーク　ハロウィン工作	29 名
11 月	工作ウィーク　勤労感謝の日(万華鏡)	87 名
12 月	工作ウィーク　クリスマス工作(松ぼっくりツリー)	66 名
１月	工作ウィーク　干支（辰）工作	48 名
１月	工作ウィーク　毛糸工作　指編み	68 名
２月	工作ウィーク　工作(くるみボタン)	40 名





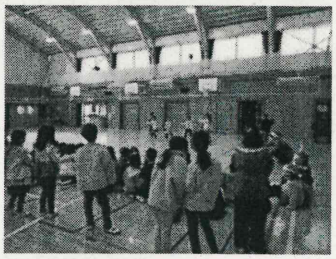
日頃から自分で好きな作品が作れるように備品やリサイクル工作用の箱や材料を用意し、体験できるようにしている。今年度は折り紙、空き箱工作、プラバンなどが子どもたちから人気があった。様々な工作を企画し、実施した。作った物はしばらく学童保育所に飾るなどし、お迎え時に保護者の方に作品を見てもらえるようにした。

【お楽しみ会】合計 126 名

8月	お楽しみ	66 名
12 月	冬休み発表会＆お楽しみ会	60 名

今年度も計２回お楽しみ会を企画・実施した。

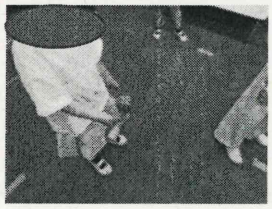
８月の夏祭りでは、学童の玄関先にプールを用意し、その中でヨーヨー釣りや　おもちゃすくいを行った。夏の心地よさを感じられるような音楽をかけて、夏祭りを盛り上げた。



12 月の冬休み発表会では、体育館をお借りしてピアノとマジック、あやとりの発表に加え、習い事で覚えた特技や朗読も披露してくれた。何日も前から一生懸命に練習に励み、本番では緊張しながらも上手に発表してくれた。会の最後には、ビンゴ大会をしてみんなで盛り上がることができ、「次もやりたい」との声も上がっていた。その後お楽しみプレゼントを配り、みんな嬉しそうに受け取る姿が見られた。

【伝承遊び】

目新しい遊びばかりではなく、伝承遊びにも親しんでもらうことを目的に、　1 月に伝承遊びを行った。コマ、けん玉、福笑い、あやとりなど様々な遊びを通して、他学年の子との交流も増え、子ども達同士が仲良くなるきっかけともなった。今後も伝承遊びをする機会を増やしていきたい。



【放課後子どもプラン合同企画行事】

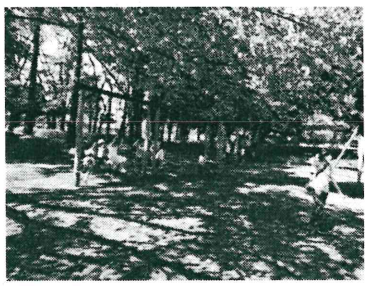
放課後子どもプランのコーディネーターの方や行事担当の方と打ち合わせを行い、合同行事を行っていく予定だったが、日程等が合わず、行事としては実施できなかったが、日頃より放課後子どもプランとの交流は続いており、今後も様々な分野で協力していけるように動いていきたい。

【所外保育】1回　合計：51人

10月10日　51名　小平市立中央公園

学童を出発し、国分寺駅から電車で向かった。みんなで電車に乗ることやICカードを使って電車に乗ることにワクワクしている様子も見られた。みんなでお弁当の時間を楽しみ、遊具で全力で体を使って楽しむ姿が見られた。普段と違う環境や遊具で、学童の仲間たちと楽しむことで、絆も深まった様子だった。

３月は雨天のため中止。



【学年お話会】※事業計画では「学年会議」と記載

5月11日(合計82人)

４月からの新入生と新２・３年生の子どもたちみんなで、学童の過ごし方を話し合った。２・３年生の子どもたちは、お兄さん、お姉さんとして、新入生に積極的に声をかけ、早速頼もしい姿を見せてくれていた。

【学年会議】

２月15日（合計61人）

学年ごとに分かれ、今年度の振り返りと、来年度に頑張りたいことを伝えてもらった。

子どもたちからは、来年度に向け、新入生にやってあげたいことや、どんなことを教えてあげられるかについて色々な意見を出してくれた。最初なかなか話せなかった子どもも、周りの子が話すのを見て発表してくれるようになっていた。

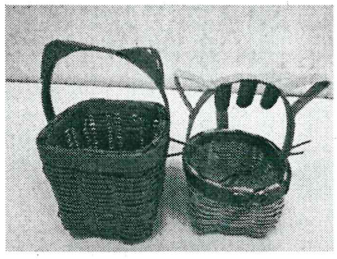
【３年生卒所式/卒所工作】

３月25日　卒所工作:ペーパークラフトペン立て

職員から一人一人に渡し、卒所証書をみんなの前でもらう時に恥ずかしがっていたが、１・２年生の暖かい拍手で主役の３年生は笑顔になっていた。

１・２年生から「卒所式で出し物をしたい」という声があり、数日前から３年生に向けた出し物を考え、何度も練習を重ねてくれていた。ピアノや特技を３年生に向けて披露してくれた。１・２年生の立派になった姿も見られた。

卒所工作として、ペーパークラフトペン立てをお友達と一緒に柄を選び、楽しみながら作っている姿が見られた。



【避難訓練】426 名

4 月	1 年生避難訓練(避難の仕方)	32 名	12 月	避難訓練（火災）	54 名
6 月	避難訓練（火災）	71 名	2 月	避難訓練（不審者）	68 名
8 月	避難訓練(地震)	61 名	3 月	避難訓練(地震：3.11 のお話)	69 名
10 月	避難訓練（不審者）	71 名			

【交通安全教室】

警察の方に来てもらっての交通安全教室は開催することができなかった。

学童保育所から一人帰りや集団降所をしている子どもも多く、安全に帰宅してもらうように日々指導をしている。4月の集団降所時には、職員が付き添い、交通ルールを守りながら、集団で安全に帰ることができるよう見守りと声掛けを行った。

【手作りおやつ・手作り昼食】

今年度は手作りおやつを 10 月・12 月・1月の計3回、手作り昼食の代わりに、ランチボックスの日を8月・3月の計2回実施し、保護者のお弁当作りの軽減に繋げた。

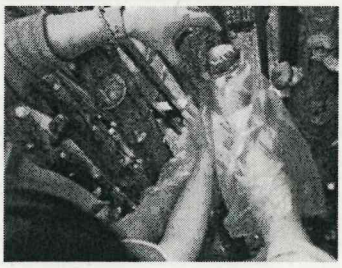
また、七夕にちなんだおやつや、ハロウィンドーナツ、恵方巻など季節や行事にちなんだおやつを提供し、そのおやつに纏わるお話しをするなどして食に対する知識を深められるようにした。

【他現場との連携】

他現場との交換研修を実施し、保育の研鑽に繋げた。日々の保育や行事を事前に会議などで情報共有をし、取り入れるところは取り入れるようにした。

【エネルギー・環境・自然・農への取り組み】

さるかに農園さんの協力の下、しいたけとアスパラガスの栽培に取り組んだ。しいたけの水やり等、子どもたちが育てる体験をすることで、育てることの楽しさを学ぶことができた。子どもたちが育てたしいたけを楽しみながら収穫したしいたけは、袋に入れて持ち帰った。保護者からも好評で、どのようにして食べたかを伝えていただけた。



手洗いやおやつ等で出たゴミを、赤いテープのゴミ箱には燃やせるゴミを、黄色いテープのゴミ箱にはプラスティックゴミを入れるようにして分別の仕方を話をしている他、水道の水を出しっぱなしにしない、ペーパータオルを無駄に使わない等、環境に配慮した取り組みと指導を継続している。

2．決算状況等及び施設の利用実績

（1）決算状況　※別紙④【2-4-1】【2-4-2】【2-4-3】参照

（2）施設の利用実績

●もとまち児童館　　※別紙⑤「年間状況及び実績」添付

●第一・第二東元町学童保育所

【児童数】

第一	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	12	23	18	19	19	10	1	0	102
5月	12	23	19	19	19	9	1	0	102
6月	12	22	18	19	19	9	0	0	99
7月	12	22	18	19	19	9	0	0	99
8月	12	22	18	19	19	9	0	0	99
9月	12	23	17	19	18	9	0	0	98
10月	11	24	17	18	17	9	0	0	96
11月	35		33		26		0		94
12月	35		33		26		0		94
1月	35		33		25		0		93
2月	35		31		25		0		91
3月	35		31		25		0		91

第二	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
5月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
6月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
7月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
8月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
9月	3	4	1	2	2	3	0	0	15
10月	3	4	1	2	1	3	0	0	14
11月	7		3		4		0		14
12月	7		3		4		0		14
1月	7		3		4		0		14
2月	7		3		4		0		14
3月	7		3		4		0		14

【保育日数】

月	全日	平日	土曜日	月	全日	平日	土曜日
4月	24	20	4	10月	25	21	4
5月	24	20	4	11月	24	20	4
6月	26	22	4	12月	24	20	4
7月	25	20	5	1月	23	19	4
8月	26	22	4	2月	23	19	4
9月	24	20	4	3月	25	20	5

【保育日数×登録児童数】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	2448	2040	408	10月	2400	2016	384
5月	2448	2040	408	11月	2256	1880	376
6月	2574	2178	396	12月	2256	1880	376
7月	2475	1980	495	1月	2139	1767	372
8月	2574	2178	396	2月	2093	1729	364
9月	2352	1960	392	3月	2275	1820	455

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	360	300	60	10月	350	294	56
5月	360	300	60	11月	336	280	56
6月	390	330	60	12月	336	280	56
7月	375	300	75	1月	322	266	56
8月	360	300	60	2月	322	266	56
9月	360	300	60	3月	350	280	70

【出席児童数】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1505	1481	24	10月	1379	1358	21
5月	1487	1461	26	11月	1319	1291	28
6月	1545	1523	22	12月	1263	1233	30
7月	1344	1306	38	1月	1152	1120	32
8月	1262	1238	24	2月	1051	1026	25
9月	1396	1373	23	3月	1203	1175	28

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	159	158	1	10月	144	141	3
5月	156	154	2	11月	122	118	4
6月	164	160	4	12月	127	124	3
7月	155	149	6	1月	119	115	4
8月	159	154	5	2月	106	103	3
9月	134	130	4	3月	121	119	2

【出席率】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	61.48	72.60	5.88	10月	57.46	67.36	5.47
5月	60.74	71.62	6.37	11月	58.47	68.67	7.45
6月	60.02	69.93	5.56	12月	55.98	65.59	7.98
7月	54.30	65.96	7.68	1月	53.86	63.38	8.60
8月	49.03	56.84	6.06	2月	50.22	59.34	6.87
9月	59.35	70.05	5.87	3月	52.88	64.56	6.15

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	44.17	52.67	1.67	10月	41.14	47.96	5.36
5月	43.33	51.33	3.33	11月	36.31	42.14	7.14
6月	42.05	48.48	6.67	12月	37.80	44.29	5.36
7月	41.33	49.67	8.00	1月	36.96	43.23	7.14
8月	44.17	51.33	8.33	2月	32.92	38.72	5.36
9月	37.22	43.33	6.67	3月	34.57	42.50	2.86

3．従事者育成に掛かる研修実施状況

※別紙⑥２－３「従事者育成に係る研修報告」添付

4．利用者意見及び自己評価(利用者アンケート調査結果、事業実施状況自己評価)

※別紙⑦「事業実施状況指定管理者自己評価票」添付

●もとまち児童館

利用者アンケート調査結果より

○利用者アンケート調査結果より

「Q２.児童館からのお知らせをみたことがありますか。」について

前年度と比べるとおたよりを見て来館する利用者よりも、館内の行事のお知らせを見て来館する利用者の方が多くなっている。おたより・市の HP などで児童館の進捗状況を伝えているが、今年度から始めるもとまち児童館独自の HP でも情報を都度発信し、利用者により身近に感じてもらえるよう努めていきたい。

「Q３.だいたいどのくらい児童館に遊びに来ていますか。」について

前年度と同様に、今年度も利用頻度が１ヶ月に数回～ほとんど毎日と回答する割合が高く、利用者の居場所として児童館が組み込まれているのがうかがえる。その中で市内外共に初めて児童館を訪れた利用者がまた来たいと思えるような雰囲気作りをしていきたい。また常連の利用者とも一緒に遊べるような環境作りを今後も心掛けていきたい。

「Q４.児童館に遊びに来る理由を教えてください。」について

前年度のアンケート結果、利用者が自由に書けるじどうかんノート、今年度の利用者協議会の意見をもとに、様々な行事を実施。季節行事に加え夏休みの学習広場、ゲーム機

を使用したｅスポーツ大会、夜の児童館探検や地元農家での収穫体験、また東京経済大学のゼミとのイベント、さわやかプラザもとまちとの共催による餅つき会など地域や学校も巻き込んだ多種多様な行事を行った。９月からは乳幼児向け行事を増やし、体操や読み聞かせなどを楽しみに来てくれる親子も増えた。その中で集団遊びだけでなく個人で来た児童も楽しめる時間や居場所作りに努めてきた。

「Ｑ５．児童館の部屋は過ごしやすいですか。」について

前年度に引き続き、今年度も換気を行ったり職員が利用者の様子を見ながらこまめに室温調整をして環境を整えた。結果、どちらかといえば過ごしやすい～過ごしやすいという意見が多くあった。今後も利用者にとって過ごしやすい児童館となるよう、環境作りを心掛けていきたい。

「Ｑ６．児童館にいる大人（職員）の対応はどうですか。」

職員個人に対して「うるさい／うざい」といったような意見があったが、職員全体としては「子どもに優しく寄り添ってくれている」「温かく見守ってくれる」など肯定的な意見をいただいた。今後も、様々な年齢が利用する施設職員として、発達段階に応じて慎重な対応が求められている事を念頭に、利用者としっかり向き合い、職員間で情報共有をしながらコミュニケーションをとっていきたい。

「Ｑ７.児童館に満足していますか。」

前年度に引き続き、今年度も満足度は高かった。今後も異年齢の交流の場として、声掛けや対応の工夫をしていきたい。また、ランドセル来館事業に伴い、その利用者も保護者も安心して過ごせるようコミュニケーションをとり、思いをできるだけ汲み取り、丁寧な対応をしいていきたい。

○その他の要望

・漫画を置いてほしい（要望多数）

前年度から２月の日曜日に東元町学童保育所と連携した行事を行うために、利用者協議会やじどうかんノートでの意見をもとに少しずつ増やしてますが、現状本棚に入りきらない状況のため整理しながら置いていきたいと思います。

・幼児用すべり台

すべり台は現在特別な行事の時のみ使用可能となっています。今後乳幼児行事の発展に伴いだしていく回数を増やしていこうと思います。

・スケールがほしい（身長測定）

壁や柱に設置するなどして一目で分かるような物品を購入予定です。

・Switch をやりたい

今年度夏休みに switch を使用したｅスポーツ大会を実施しました。個人への貸し出しが難しいため、今後も行事中に皆が利用できるようにしたいと思います

・お泊り会/卓球大会

お泊り会は感染症拡大防止により中止となっていますが、今後市と協議して再開時期

を決めたいと思います。卓球大会は毎年三期休みに開催しており、今後はおたよりやHPなどによる周知を徹底していきたいと思います。

・お化け屋敷/オセロ大会

お化け屋敷に代わる行事として前年度から 11 月に夜の児童館探検を行い、高い評価を得ています。よりたくさんの利用者に周知されるよう宣伝方法を考えていきたいです。オセロ大会は以前から要望があり、12 月に実施しました

・リトミックをしてほしい

地域の方を講師として呼べないか検討中です。また、幼児向け行事の中で音楽や体を使った身体的活動を取り入れた内容を盛り込んでいきたいです。

・料理行事をしてほしい

コロナ禍も明け以前開催していた‘おりょうしようよ‘という行事を 12 月に実施しました。今後も定期的に行う予定です。

・幼児室の本がホコリっぽい

アンケート後、職員間で確認をしすぐに掃除致しました。今後も定期的に状態を確認し、こまめに掃除をしていきます。

・日曜開館してほしい

日曜開館しました。今年度も同時期に開催予定です。

・リサイクルコーナーを復活してほしい

前年度 12 月中旬に期間限定で復活しました。現在コーナーに置くものも少ないため今年度も期間限定で設置しました。

○昨年度アンケート意見を運営等に反映したことによって今年度アンケートに結びついた内容

昨年度のアンケートの中で、乳幼児向けの行事を増やしてほしいという意見があった。今年度の９月から、回数を増やし、土曜日も定期的に行なった。土曜日については、普段の平日は保育園に預ける保護者の姿もあり、単発で限定的ではあるものの、保護者同士が交流する場面も見られた。当アンケートが 10 月上旬のものだったので、直接的な意見の反映については次回のアンケートに期待したい。

●第一・第二東元町学童保育所

利用者アンケート調査結果より

【評価された点】

・行事やイベントを計画してくれてありがたい。

・夏休みなどでは学校施設を利用するなどして子どもがのんびり過ごせるような工夫をされていて満足しています。

・お迎えの際に職員との話（子どもの日々の様子など）をしながら子どもの準備ができるまで楽しく待たせていただいてます。

・子どものことをよく見ていただき、安心して通わせています。

・お休みの連絡忘れの時などしっかり確認の TEL を下さりしっかりした管理をされていると感じます。所外保育の企画などとても有難いです。

【指摘された点】

・学童児が放課後子供プランを利用したい時の手続方法（プランカードは必要なのかなど）の案内が分かりにくいため、もう少し分かりやすい案内があると今後初めて利用される保護者の方などが安心できると思う。
・児童数に対して施設内が狭い。
・施設自体のスペース確保や人員配置について検討・改善してほしい。
・一日保育の学童開所時刻を朝8時前にしてほしい。（7時・7時30分・7時45分など）
・国分寺市内の保育園（午前 7 時に開所）と学童の開所時間を併せて欲しい。（学童が一日保育の時）〃
・児童館のランドセル来館を4年生以降も利用できるようにしてほしい。
・放課後子どもプランの運営を市が主導して行ってほしい。
・学童との連絡をLINEやSMSでも可能にしてほしい。
・長期休みの一日保育の際はお弁当を出してほしい。
・学年の高い児童が職員からひどく叱られる様子を見るのが辛いらしい。
・とても良い学童なので4年生以降も利用できるよう見当していただきたいです。

（アンケートより）

【考察】

・一日保育の開所時間の変更、4年生以上の学童受け入れについては、保護者の要望を伝えつつ、市の方針に寄り添っていきたい。
・学童での一日の流れや、学習の時間でのルールなど、子どもたちにはもちろん保護者の方にも周知いただけるよう、室内展示やお便り等で丁寧に発信していく。
・子どもたちの安心安全を守るために話をしていることではあるが、わかりやすい話し方を心掛け、工夫が必要。
・子どもたちの意見を聞き、遊び・学習・おやつの時間を組み立てていく。
・夏休みにランチボックスを実施、3 月の春休み中にカレーの提供を予定しており、保護者の負担軽減に努める。
・職員のスキル向上（状況判断、話し方、サポート力など）に努めていく。
・今年度のアンケートでも、沢山の貴重なご意見や有難いお言葉を頂いた。学童保育所だけでは気付けていない点もあるため、保護者の方のご協力いただき、子どもたちや保護者の思いに寄り添いながら、子どもたちが安心安全で楽しく過ごせる居場所作りに努めていきたい。

5．苦情対応にかかる記録

●もとまち児童館　※別紙⑧2－5「苦情対応にかかる記録」添付

利用者からの要望やご意見を真摯に受けとめ対応し、職員間の共有ノートや市で統一された様式に沿って記録を残している。そこに至るまでの経緯を職員で考察し、再発防止のための策を具体化し、すぐに実践にうつしている。今年度、施設運営に直接関わる苦情はなかった。

●第一・第二東元町学童保育所　※別紙⑧２－５「苦情対応にかかる記録」添付

日頃からご相談・ご質問等あった際には迅速に対応した。市が実施するアンケートも概ね良好な声が多かった。

今後も一人一人の声を大切にし、ご意見・ご質問に真摯に対応して、より良い学童保育運営に努めていきたい。

今年度、施設運営に直接関わる苦情はなかった。

６．事業計画書に掲載した計画の実施状況

もとまち児童館では年間を通し“遊びや活動を通して、子どもたちの自主性・協調性を育む”、“地域に根ざし地域の方との信頼関係を築く”を基本目標として活動を展開してきた。

今年度は、企画事業、自主事業とも、年間計画に沿って実施する事ができた。それ以外に、地域の方からのお声かけでバルーン遊びや、隣接する高齢者施設とのもちつき大会、大学生企画のおかいもの・クリスマスカード作り、平日おひるまの児童館と、単発の行事も行う事ができ、地域の拠点としての役割を果たす機会となった。

また、幼児向け体操の実施曜日を追加、モットまちカフェの新設、親子でASOBOを土曜日開催と、親子行事の拡充にも注力し、執り行うことができた。

コロナ禍を経て、少しずつ食事の行事を再開する事もできた。さわやかプラザを利用させていただき、調理工程をしっかり体験できる様式も新たに加える事で、ゆっくり調理をしたいといった利用者のニーズに応える事も可能となり、来年度も引き続きご迷惑にならぬよう、企画実施していきたい。

第一・第二東元町学童保育所では、手作りおやつや手作り昼食なども行うことができ、時期の変更等もなく行うことができた。地域の取り組みや行事にも可能な限り職員が参加・協力した。地域の方や学校の先生方、子ども家庭支援センター、子どもの発達支援センターつくしんぼなど市の機関との情報共有をすることで学童保育所の運営に活かすことが出来た。

７．その他管理の実態を把握するために必要な事項

(1) 各種会議への参加

毎月行われている子ども子育て事業課の「合同会議」「担当別会議」「合同行事会議」に例年通り出席しており、「円卓会議」は対面と web を併用しながら出席している。親子ひろばの「東部地区連絡会」にも出席し、情報共有や報告を行っている。当会議のつながりから、来年度は保育園説明会を児童館にて行うよう、今後話し合いを進めていく予定。

また、課を越えた「こくベジイベント会議」「地域会議」「地域福祉推進協議会」「居場所会議」にも参加し情報の共有を行ったり、イベントに参加したりしている。子ども達を取り巻く生活環境や地域課題を、より多角的な視点で捉える機会となっている。「放課後子どもプラン PT 会議」に参加した他、「さわやか夏まつり実行委員会」「ふれあいまつり実行委員会」、２月には「防災シンポジウム」に参加し、地域の方たちとの交流を図っている。

(2) 近隣小学校・中学校との連携

●もとまち児童館

近隣の学校の校長先生・副校長先生とは、地域会議を通して子どもたちの情報を共有している。また、毎年１小３年生は児童館見学で来て、児童館のルールの確認や児童館がどのような施設なのかの説明を行っている。それ以外にも、中学生が職場体験で児童館に訪れ、児童館の行事に参加し、子どもたちや保護者との関わりを通して、児童館の役割や将来の自分について考えるきっかけづくりになった。これからも学校との連携を密にとり子どもたちの健全育成を担っていきたい。

１小３年生の施設見学、国分寺４中(３名)、２中(３名)の職場体験、１日高校生(１名)、現役教員(１名)、１小２年生見学ツアー、近隣専門学校の実習(２名)の受け入れを行った。

●第一・第二東元町学童保育所

今年度は第一小学校の行事の参観(運動会・展覧会)ができた。また、学校や放課後子どもプランと学童保育所職員で、定期的な情報共有の場を持つこともできた。学校からは休校や分散登校による登所日時の変更等、密に連絡をいただき、それに合わせて図工室や体育館、校庭の借用の連絡をその都度取らせていただくことで、スムーズな分散保育を実施することができた。

子どもたちの様子についても、在籍児童について情報共有をさせていただいたため、学校と連携が取れた対応をすることができた。今後も引き続き学校との連絡を密に行い、利用者にとって安心・安全な運営に努めていく。

(3) 関連機関との連携

【各親子ひろば・青空ひろばとの連携】

東部地区拠点親子ひろば「BOUKEN たまご」、プレイセンター小さな森、矢島助産院などに、円卓会議や、おたよりの配布の際にお話しをさせていただきながら情報共有を行っている。

また、今年度は５回、他団体との協同事業である青空ひろばとして、本多わかば公園、若松公園、もとまち公園に公園スタッフとして参加。連携をとりながら子育て環境における地域課題を共有する事ができた。

【地域の方や施設・団体との連携】

もとまち公民館、図書館、もとまち地域センター、さわやかプラザもとまちと地域会議や日々のご挨拶で、地域の情報の共有や、児童館・学童の現状報告をし、地域課題を共有している。地域の子どもたちのためにと様々なアドバイスをいただき、今後の企画、実施にいかしていきたい。

こくベジ会議への参加やイベント参加を通し、地域農家とのつながりや課を越えた方たちとのつながりを築く事ができ継続してできている。

【児童館・学童保育所との連携】

夏休みスペシャル工作への参加や土曜保育での利用など行い、児童館利用児と学童児の交流につながった。卒所後のイメージがつき児童の自立に向けた支援につなげる事を目的に２月に合同スポーツ大会を実施。職員同士の交流の場にもなった。喫緊の課題である学童の狭隘状況の解消に向け、職員で話し合いを重ね、学童の保護者会に児童館職員が出席しランドセル来館事業の説明を行った。今後も連携をとりながら、課題解決に向けて話し合いを継続し、はたらきかけをしていきたい。

【民生委員との連携】

時間があるときに学童保育所に寄っていただき、情報共有をさせていただいた。今後も、情報共有を続けるとともに、随時ご相談させていただくなど、連携を取らせていただきたい。児童館においては、まつりに参加していただき、地域の子どもたちの今を見てもらう事ができた。今後も、関わり合いを継続し、地域の子どもたちのため、協力体制をとっていきたい。

【子ども家庭支援センターとの連携】

気になる児童や家庭について、電話や要保護児童対策地域協議会の個別ケース検討会議等で細めに情報共有をさせていただき、その児童や家庭について学童保育所での対応が必要になった際に、子ども家庭支援センターと情報共有をしていく。

切れ目のない支援をおこなうには、地域とのつながりや各関係機関との連携が不可欠である。定期的に開催される会議に積極的に参加すると共に、日々の対話を大切に行ってきた。

地域の親子や子どもたちの健やかな成長のため、児童福祉にかかわる私たちの役割はとても重要であり、それを念頭に今後も取り組みを継続していきたい。

別紙① 1 - 1

令和５年度　職員名簿

名簿作成日　令和5年3月31日

施設名　もとまち児童館

指定管理者名　労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	勤務形態			職務の内容	資格要件※2	配属年月日	主な経歴
						雇用	給与	勤務時間				
1	重水　はづき	[redacted]		統括責任者/防火管理者	常勤	正社員	月給	フルタイム	児童厚生員 施設全体の統括管理	[redacted]		
2	[redacted]				常勤	正社員	月給	フルタイム	児童厚生員			
3					常勤	正社員	月給	フルタイム	児童厚生員			
4				防火管理者	非常勤	パート	時給	短時間	児童厚生員			
5					非常勤	パート	時給	短時間	児童厚生員			
6					非常勤	パート	時給	短時間	児童厚生員			
7					非常勤	パート	時給	短時間	児童厚生員			
8												
9												
10												

※1　統括責任者，運営責任者，防火管理者などを記入すること
※2　基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること
※3　年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には，改めて提出すること

別紙①1-1

令和5年度　　職員名簿

名簿作成日　令和6年3月31日

施設名　第一東元町学童保育所

指定管理者名　労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児専任職員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修終了年度	
1	星　宇宙	[redacted]	[redacted]	運営責任者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
2	[redacted]	[redacted]	[redacted]		常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
3	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
4	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
5	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
6	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
7	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
8	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
9	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
10	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
11	[redacted]	[redacted]	[redacted]		非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]

※1　統括責任者，運営責任者，防火管理者などを記入すること

※2　基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3　年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には，改めて提出すること

別紙①1-1

令和5年度　　職員名簿

名簿作成日　令和6年3月31日

施設名　第二東元町学童保育所

指定管理者名　労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児専任職員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修終了年度	
1	冨樫 泉	[redacted]		防火管理者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	[redacted]			
2	[redacted]				常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
3					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
4					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
5					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
6					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				

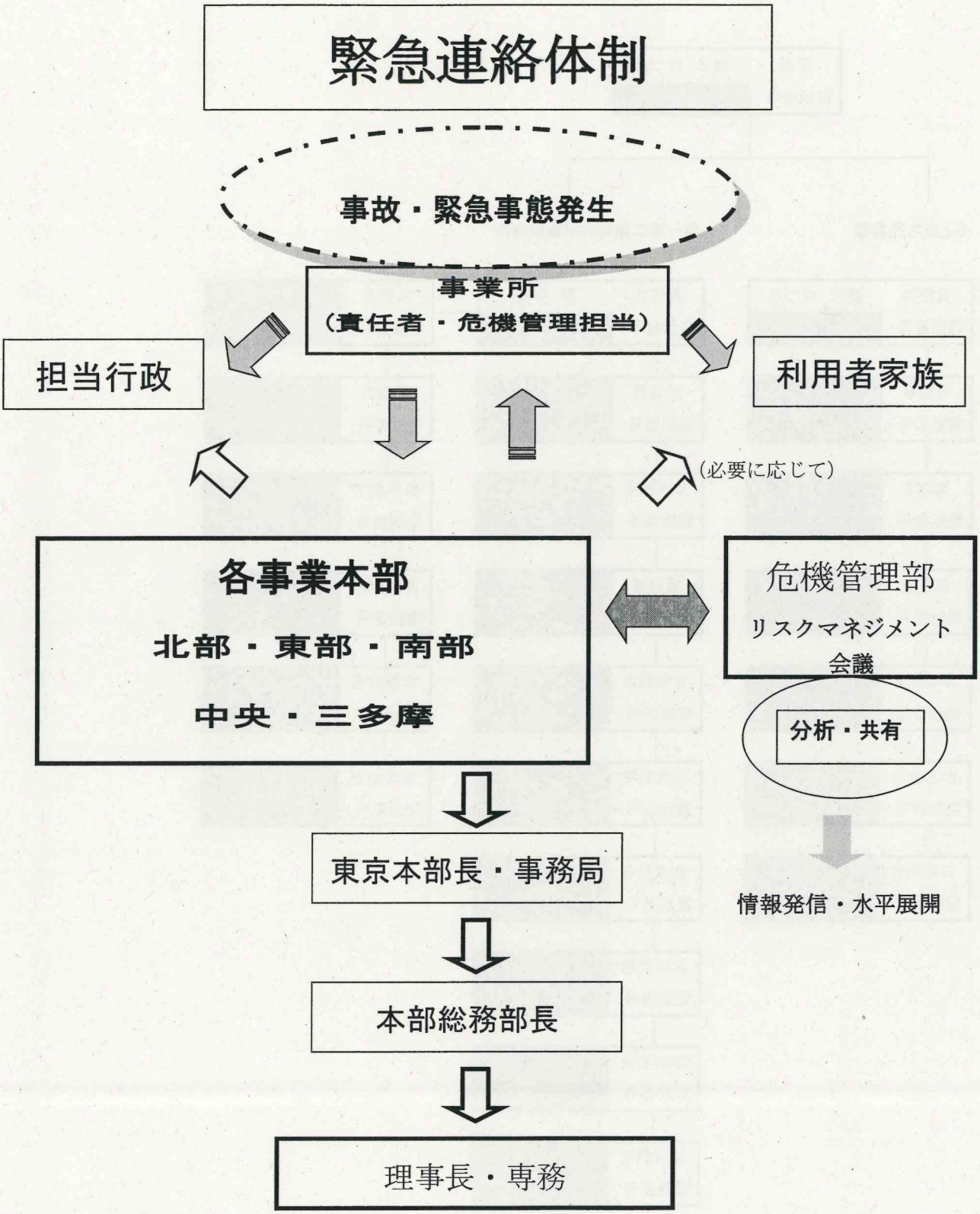
※1　統括責任者，運営責任者，防火管理者などを記入すること

※2　基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3　年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には，改めて提出すること

別紙②

緊急連絡体制



発効日：2008-04-01
改訂日：2009-07-01

別紙③

2023年度　緊急時連絡網【もとまちブロック】

所長　重水　はづき
電話番号：[redacted]

もとまち児童館

責任者　重水　はづき
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

第一第二東元町学童保育所

責任者　星　宇宙
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

非常勤者
電話番号：[redacted]

別紙④

特定非営利活動法人
ワーカーズコープ
情報公開規定

（趣旨）

第１条　この規定は特定非営利活動法人　ワーカーズコープ（以下「当法人」という。）が行う情報公開の実施について必要な事項を定めるものとする。

（対象文書）

第２条　情報公開の対象とする文書（以下「対象文書」という。）は当法人の次の各号に掲げる文書とする。

（１）定款
（２）役員名簿
（３）業務報告書
（４）貸借対照表
（５）収支決算書
（６）資産目録
（７）損益計算書
（８）事業計画書
（９）議事録

（公開の申出）

第３条　何人も、この規定に定めるところにより、当法人に対して対象文書の公開の申出（以下「公開申出」という。）をすることができる。

２　公開申出は、公開申出書(別記様式)を当法人に提出して行うものとする。

（公開の実施）

第４条　当法人は公開申出があったときは、速やかに次号の各号に定めるところにより、公開申出者に対し、公開申出に係る文書を公開するものとする。

（１）公開の場所　当法人本部
（２）公開の時間　当法人の休日以外の日の午前９時より午後５時まで

２　文書の公開は、文書の閲覧又は写しの交付により行うものとする。

（費用の負担）

第５条　前条２項の規定により文書の写しを受けるものは、その費用として、複写１枚につき１０円を負担するものとする。

（補則）

第６条　この規定に定めるもののほか、この規定の実施に必要な事項は当法人が別に定める。

附則

この規定は、平成16年８月１日から施行する。

別紙④2-4-1

収支決算書

（令和5年度）

令和5年4月1日　から　令和6年3月31日

施　設　名	第一・第二東元町学童保育所／もとまち児童館
指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
指定管理期間	令和5年4月1日　から　令和10年3月31日

【指定管理業務に係る決算報告】

1. 収入の部　（単位：円）

科目	予算額（A）	決算額（B）	予算達成率（B÷A）	摘　要
指定管理料	62,783,892	62,783,892	100.0%	
利用料金収入	0	0		
事業収入（市指定）	0	0		
その他の収入	0	963,931	#DIV/0!	放課後児童支援員等処遇改善
実質損失		0		
収入合計	62,783,892	63,747,823	101.5%	

2. 支出の部　（単位：円）

科目	予算額（A）	決算額（B）	予算達成率（B÷A）	摘　要
人件費				
給与・賃金	37,036,307	40,211,901	108.6%	
社会保険料	5,086,000	5,079,146	99.9%	
手当	1,984,400	1,739,795	87.7%	※
その他	404,500	311,374	77.0%	※健康診断・福利厚生
事務費				
消耗品費	914,000	712,963	78.0%	※
印刷製本費	215,600	176,312	81.8%	※
通信費	677,600	380,150	56.1%	※
使用料及び賃借料	614,900	687,544	111.8%	※
保険料	0	350		
その他	627,000	658,615	105.0%	※募集費・会議研修集会
管理費				
光熱水費				
電気料金	1,980,000	1,465,204	74.0%	※
ガス料金	360,800	291,634	80.8%	※
上下水道料金	232,100	195,712	84.3%	※
清掃費	1,424,500	907,500	63.7%	※
修繕費	33,000	11,000	33.3%	※
警備費	322,000	319,440	99.2%	※
設備保全費				
電気設備保守	233,000	277,200	119.0%	※
消防設備保守	36,000	35,200	97.8%	※
建築設備定期点検	261,000	245,300	94.0%	※
特殊建築物定期点検	92,000	90,200	98.0%	※
昇降機定期保守点検	600,000	551,100	91.9%	※
事業費（市指定）				
副食費	1,823,040	1,487,913	81.6%	※
教材費・行事費	1,019,700	459,609	45.1%	※
細菌検査	79,200	53,757	67.9%	※
租税公課	400	0	0.0%	
一般管理費（本社経費）	6,726,845	6,726,845	100.0%	※
実質収益		672,059		
支出合計	62,783,892	63,747,823	100.5%	予算達成率は、実質収益を控除

【注意】
科目については，必要に応じて適宜追加修正すること。
消費税納税対象経費については，摘要欄（※印）を表示すること。
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。
一般管理費（本社経費）は、別に算定根拠を示すこと。
【予算の補正】放課後児童支援員等処遇改善事業1,229,800円交付

【自主事業に係る決算報告】

1. 収入の部　（単位：円）

科目	予算額（A）	決算額（B）	予算達成率（B÷A）	摘　要
自主事業に係る収入				
もとまちM-1グランプリ	0	0	#DIV/0!	※
もとまち自然体験	0	0	#DIV/0!	※
夏休み宿題・自由研究教室	0	0	#DIV/0!	※
フリー工作	0	0	#DIV/0!	※
もとまち収穫体験	0	0	#DIV/0!	※
夜の児童館探検	0	0	#DIV/0!	※
新春マジックショー＆伝統遊び	0	0	#DIV/0!	※
もとまち児童館遠足	0	0	#DIV/0!	※
ふれあいカフェ	0	0	#DIV/0!	※
ランチボックス	0	0	#DIV/0!	※
キッズプログラミング体験	0	0	#DIV/0!	※
児童館・学童交流スポーツ大会	0	0	#DIV/0!	※
			#DIV/0!	※
実質損失				
収入合計	0	0	#DIV/0!	予算達成率は、実質損失を控除

2. 支出の部　（単位：円）

科目	予算額（A）	決算額（B）	予算達成率（B÷A）	摘　要
自主事業に係る支出	0	0	#DIV/0!	※
もとまちM-1グランプリ	0	0	#DIV/0!	
もとまち自然体験	5,000	3,187	63.7%	
夏休み宿題・自由研究教室	0	0	#DIV/0!	
フリー工作	1,000	0	0.0%	
もとまち収穫体験	0	0	#DIV/0!	
夜の児童館探検	3,000	6,516	217.2%	
新春マジックショー＆伝統遊び	1,000	552	55.2%	
もとまち児童館遠足	1,200	3,472	289.3%	
ふれあいカフェ	30,000	15,777	52.6%	
ランチボックス	25,000	37,640	150.6%	
キッズプログラミング体験	40,940	23,352	57.0%	
児童館・学童交流スポーツ大会	0	1,149	#DIV/0!	
			#DIV/0!	
実質収益		0		
支出合計		91,645	#DIV/0!	予算達成率は、実質収益を控除

【注意】
科目については，必要に応じて適宜追加修正すること。
消費税納税対象経費については，摘要欄（※印）を表示すること。
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※収支計算に対する総括・自己評価

科目によっては予算額と決算額に差異が生じているが、総計では概ね予算通り執行している。

【指定期間中の状況】

指定管理期間	令和5年4月1日　から　令和10年3月31日
指定管理費　収入総合計額（円）	63,747,823
指定管理費　支出総合計額（円）	63,075,764

指定管理費　市提示の総額上限額（円）	327,065,375

指定期間中の決算の状況	収入	支出	収支
令和5年度	63,747,823	63,075,764	672,059
令和6年度			0
令和7年度			0
令和8年度			0
令和9年度			0
計	63,747,823	63,075,764	672,059

指定期間中の自主事業の収支状況	収入	支出	収支
令和5年度	0	91,645	-91,645
令和6年度			0
令和7年度			0
令和8年度			0
令和9年度			0
計	0	91,645	-91,645

別紙④２－４－３

【一般管理費（本社経費）の算定根拠】　　※本社経費の科目内訳も記載すること。

令和5年度　第一・第二東元町学童保育所/もとまち児童館

当該施設経費額	56,348,919
法人他施設経費額	15,376,101,592
法人総経費額	15,432,450,511
当該施設の経費率	0.36%
法人運営維持費	2,083,895,800
※その他経費（連合会費）を除く	
当該施設の法人運営維持費負担額	7,502,025
当該施設の法人運営維持費調整額	-775,180
当該施設の法人運営維持費実質負担額	6,726,845

※法人経費科目内訳及び法人運営維持費科目内訳は別紙添付

資料4-2
第一・第二東元町学童保育所／もとまち児童館

収支報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

科　　目	東元町学童	もとまち児童館	小　計	合　計
1. 収入の部				
指定管理費			62,783,892	
放課後児童支援員等処遇改善			963,931	
収入計			63,747,823	63,747,823
2. 支出の部				
賃金等				
(第一・第二東元町学童保育所)				
常勤　月給・賞与・通勤費　(責任者1名他3名)	13,068,763			
間接人件費(法定福利費他)	2,077,288			
非常勤(加配職員含む)　給与・賞与・通勤費	12,137,966			
間接人件費(法定福利費他)	1,175,298			
(もとまち児童館)				
常勤　月給・賞与・通勤費　(館長1名他2名)		10,865,452		
間接人件費(法定福利費他)		1,761,821		
非常勤　給与・賞与・通勤費		3,511,915		
間接人件費(法定福利費他)		64,739		
エリア担当、総務経理担当	1,183,800	1,183,800		
その他	207,278	104,096		
小計	29,850,393	17,491,823	**47,342,216**	
需要費				
教材費	199,859	259,750		
おやつ費	1,487,913			
消耗品費(図書・事務用品・消耗品)	371,717	341,246		
使用料及び賃借料	264,000	423,544		
コピー・印刷費	115,271	61,041		
小計	2,438,760	1,085,581	**3,524,341**	
維持管理費				
機械警備	89,760	158,400		
学校110番非常通報装置保守点検	35,640	35,640		
自動ドア保守点検		105,600		
清掃業務委託		907,500		
空調洗浄委託		128,700		
空調設備保守点検				
建築設備点検	104,500	140,800		
特殊建物定期点検	90,200			
消防設備保守点検	17,600	17,600		
エレベーター保守点検		551,100		
冷水機保守点検		26,400		
ガスヒーポン		16,500		
細菌検査	47,223	6,534		
電気・ガス・水道	545,451	1,407,099		
電話	195,591	184,559		
小計	1,125,965	3,686,432	**4,812,397**	
その他				
研修・会議・交通費			**70,554**	
諸経費(保険・採用・修繕・手数料など)			**599,411**	
間接経費(法人税等、顧問料、法人運営諸経費負担分)			**6,726,845**	
小計			**7,396,810**	
実質収益			**672,059**	
支出計				63,747,823

決　算　報　告　書

（第 1 期）

自 2023 年 4 月 1 日

至 2023 年 4 月 30 日

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

東京都豊島区東池袋1-44-3
池袋ISPタマビル

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

貸借対照表

2023 年 4 月 30 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 6,319,892,765】	【流動負債】	【 4,734,031,008】
現金及び預金	4,579,162,597	買掛金	43,723,820
売掛金	1,415,795,884	短期借入金	1,220
商品	2,584,988	未払金	3,192,081,721
原材料	1,016,810	未払法人税等	227,795,924
貯蔵品	162,392	未払消費税等	102,976,635
短期貸付金	8,843,244	未払費用	777,957,451
立替金	190,225,456	前受金	14,643,290
仮払金	27,414,652	預り金	199,578,214
前払費用	40,652,943	給与天引預り金	175,272,733
前払交通費	8,578,441	【固定負債】	【 130,013,573】
預け金	2,096,510	長期預り金	65,522,073
未収金	53,581,013	仕事おこし預り金	107,500
未収収益	601,835	協力債	64,384,000
貸倒引当金	△10,824,000		
【固定資産】	【 936,370,094】		
(有形固定資産)	(692,120,064)		
建物	138,790,228		
建物減累額	△26,446,717		
建物付属設備	566,558,569		
建物付属設備減累額	△217,276,745		
構築物	13,385,294	負債の部合計	4,864,044,581
構築物減累額	△2,815,593	純資産の部	
車両運搬具	119,540,962		
車両運搬具減累額	△103,424,238	【組合資本】	【 2,392,218,278】
機械装置	39,403,962	出資金	453,587,080
機械装置減累額	△21,071,138	出資金	359,050,000
工具器具備品	78,730,397	出資預り金	94,537,080
工具器具備品減累額	△50,611,171		
一括償却資産	14,218,324	利益剰余金	1,938,631,198
建設仮勘定	15,988,800	(その他利益剰余金)	(1,938,631,198)
土地	127,149,130	繰越利益剰余金	1,938,631,198
(無形固定資産)	(13,830,118)		
ソフトウェア	11,889,189		
電話加入権	207,240		
水道施設利用権	1,258,689		
借地権	475,000		
(外部出資その他の資産)	(230,419,912)		
契約保証金	55,368,090		
外部出資金	94,200		
敷金	154,727,821		
長期前払費用	20,229,801	純資産の部合計	2,392,218,278
資産の部合計	7,256,262,859	負債及び純資産の部合計	7,256,262,859

【システム標準パターン】

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

損　益　計　算　書

自 2023 年 4 月 1 日
至 2023 年 4 月 30 日

科目	金額	
		円
【事業活動総収入】		
事業収入	450,550,641	
事業収入非課税	878,781,711	
事業費補助金収入	79,105,615	
授産活動収入	6,451,274	
福祉拠点収入	16,184	1,414,905,425
【事業活動総費用】		
期首商品棚卸高	2,569,944	
商品仕入高	3,024,520	
期末商品棚卸高	2,584,988	
仕入高	(3,009,476)	
材料費	12,197,418	
人件費	932,186,138	
外注費	41,938,662	
経費	193,471,579	1,182,803,273
事業活動総利益		(232,102,152)
【一般管理費】		
法人運営管理人件費	100,458,709	
法人運営管理事務費	77,317,116	177,775,825
事業利益		(54,326,327)
【事業外収益】		
受取利息	1,049	
雑収入	1,097,637	
寄付金収入	57,150	
貸倒引当金戻入	984,000	2,139,836
【事業外費用】		
寄付金	2,500	
雑損失	41,271	43,771
経常利益		(56,422,392)
【特別利益】		
固定資産売却益	910	
保険金収入	15,611	16,521
【特別損失】		
固定資産処分損	74,227	74,227
税引前当期純利益		(56,364,686)
法人税、住民税及び事業税		31,338,620
当期純利益		(25,026,066)

【システム標準パターン】

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

法人運営維持費

自 2023 年 4 月 1 日
至 2023 年 4 月 30 日

科目	金額	
		円
【法人運営管理人件費】		
役員報酬	6,099,760	
給与諸手当	65,319,992	
一時金	10,545,607	
法定福利費	11,340,427	
福利厚生費	4,740,509	
通勤費	2,412,414	100,458,709
【法人運営管理事務費】		
外注費	2,203,626	
廃棄物処理費	16,350	
謝礼金	279,921	
システム使用料	5,442,242	
地代家賃	14,124,166	
車両費	237,348	
リース料	818,478	
修繕費	120,683	
保守管理費	2,706,666	
レンタル料	106,902	
水道光熱費	1,309,281	
器具備品費	1,685,130	
減価償却費	506,216	
印刷費	822,929	
事務消耗品費	923,246	
通信費	1,630,231	
諸手数料	535,852	
支払保険料	306,944	
租税公課	22,075,413	
諸会費	439,389	
採用費	1,488,254	
渉外費	42,749	
広報宣伝費	95,140	
新聞図書費	167,093	
会議費	1,151,344	
集会費	2,499,311	
教育研修費	605,450	
管理諸費	207,816	
旅費交通費	3,954,394	
ソフトウェア償却費	180,299	
事業開発推進費	1,373,244	
赴任費	924,009	
連合会費	8,337,000	77,317,116
一般管理費		(177,775,825)

【システム標準パターン】

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業原価報告書

自 2023 年 4 月 1 日
至 2023 年 4 月 30 日

科目	金額	
		円
期首原材料棚卸高	1,014,151	
材料費	12,200,077	
期末原材料棚卸高	1,016,810	
材料費	(12,197,418)	
期首商品棚卸高	2,569,944	
商品仕入高	3,024,520	
期末商品棚卸高	2,584,988	
仕入高	(3,009,476)	
仕入・材料費合計		(15,206,894)
給与諸手当	756,847,741	
雑給	1,307,058	
一時金	36,337,901	
法定福利費	111,249,918	
福利厚生費	958,036	
通勤費	25,485,484	
人件費合計		(932,186,138)
外注費	25,232,740	
利用者工賃	4,928,675	
人材派遣料	3,485,042	
廃棄物処理費	1,430,435	
謝礼金	5,895,190	
研修実習費	67,011	
システム使用料	899,569	
外注費合計		(41,938,662)
燃料費	525,766	
衛生管理費	1,670,583	
賠償費	57,260	
副食費	8,533,059	
会場費	373,340	
教材費	2,846,279	
行事費	2,617,429	
地代家賃	42,095,742	
車両費	5,834,498	
リース料	13,024,332	
修繕費	2,090,440	
保守管理費	7,472,352	
レンタル料	4,923,149	
水道光熱費	37,099,858	
器具備品費	4,313,406	
減価償却費	5,911,046	
慶弔費	26,000	
印刷費	4,279,308	

【システム標準パターン】

科目	金額	
		円
事務消耗品費	15,435,623	
通信費	9,758,885	
諸手数料	3,706,537	
支払保険料	7,623,039	
租税公課	2,154,705	
諸会費	507,226	
採用費	4,893,656	
渉外費	65,363	
広報宣伝費	598,388	
新聞図書費	785,002	
会議費	228,066	
集会費	30,592	
教育研修費	778,070	
旅費交通費	3,156,904	
ソフトウェア償却費	55,676	
経費合計		(193,471,579)
【事業活動総費用】		1,182,803,273

【システム標準パターン】

決　算　報　告　書

（第2期）

自：2023年5月1日

至：2024年3月31日

労働者協同組合　ワーカーズコープ・センター事業団

東京都豊島区東池袋1-44-3

池袋ISPタマビル

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

貸　借　対　照　表

2024年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 6,560,823,972 】	【流動負債】	【 3,592,078,007 】
現金及び預金	3,495,459,457	買掛金	57,518,006
売掛金	2,433,756,597	未払金	1,893,366,713
商品	12,031,938	未払法人税等	49,057,016
原材料	836,128	未払消費税等	80,667,800
貯蔵品	281,905	未払持分	237,300,000
短期貸付金	7,016,888	未払費用	927,510,841
立替金	365,321,044	前受金	60,165,929
仮払金	144,627,714	預り金	113,205,245
前払費用	23,443,907	給与天引預り金	173,286,457
前払交通費	9,639,945	【固定負債】	【 118,167,505 】
預け金	2,340,616	長期預り金	52,379,824
未収金	65,731,377	仕事おこし預り金	5,893,681
未収収益	336,456	協力債	59,894,000
【固定資産】	【 992,746,333 】		
(有形固定資産)	(725,119,403)		
建物	157,161,429		
建物減累額	△ 34,197,763		
建物付属設備	579,277,567		
建物付属設備減累額	△ 243,532,223		
構築物	20,994,326		
構築物減累額	△ 3,988,796	負債の部合計	3,710,245,512
車両運搬具	137,980,774	純資産の部	
車両運搬具減累額	△ 117,362,037		
機械装置	36,995,426	【組合資本】	【 3,843,324,793 】
機械装置減累額	△ 21,128,449	出資金	(2,081,178,226)
工具器具備品	97,652,538	出資金	1,975,600,000
工具器具備品減累額	△ 63,267,218	出資預り金	105,578,226
一括償却資産	22,544,557		
建設仮勘定	19,601,200	利益剰余金	(1,762,146,567)
土地	136,388,072	利益準備金	2,600,000
(無形固定資産)	(30,749,231)	就労創出等積立金	1,300,000
ソフトウェア	27,913,000	教育繰越金	1,300,000
電話加入権	207,240	(その他利益剰余金)	(1,756,946,567)
水道施設利用権	1,163,712	繰越利益剰余金	1,756,946,567
借地権	475,000		
営業権	990,279		
(外部出資その他の資産)	(236,877,699)		
契約保証金	39,020,460		
外部出資金	3,117,200		
敷金	172,516,441		
長期前払費用	22,223,598	純資産の部	3,843,324,793
資産の部合計	7,553,570,305	負債及び純資産伸合計	7,553,570,305

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

損益計算書

自　2023年5月1日
至　2024年3月31日

科目	金額	うち収益事業	うち非収益事業
	円	円	円
【事業活動総収入】	【 16,299,602,603 】	【 8,932,298,509 】	【 7,367,304,094 】
事業収入	5,120,970,457	4,038,228,905	1,082,741,552
事業収入非課税	9,958,242,425	4,294,709,873	5,663,532,552
事業費補助金収入	1,142,595,589	521,565,599	621,029,990
授産活動収入	77,636,814	77,636,814	0
福祉拠点収入	157,318	157,318	0
【事業活動総費用】	【 14,249,647,238 】	【 7,574,154,831 】	【 6,675,492,407 】
期首商品棚卸高	2,584,988	2,584,988	0
商品仕入高	55,190,346	55,105,920	84,426
期末商品棚卸高	12,031,938	12,031,938	0
仕入高	(45,743,396)	(45,658,970)	(84,426)
材料費	146,720,391	105,544,779	41,175,612
人件費	11,075,995,432	5,910,361,953	5,165,633,479
外注費	569,333,704	327,343,085	241,990,619
経費	2,411,854,315	1,185,246,044	1,226,608,271
事業活動総利益	(2,049,955,365)	(1,358,143,678)	(691,811,687)
【一般管理費】	【 2,022,739,964 】	【 1,112,506,977 】	【 910,232,987 】
法人運営管理人件費	1,097,598,912	603,679,401	493,919,511
法人運営管理事務費	925,141,052	508,827,576	416,313,476
事業利益	(27,215,401)	(245,636,701)	(△ 218,421,300)
【事業外収益】	【 146,844,155 】	【 97,717,541 】	【 49,126,614 】
受取利息	78,394	69,975	8,419
受取配当金	505	505	0
雑収入	130,154,798	81,459,702	48,695,096
寄付金収入	5,786,458	5,363,359	423,099
貸倒引当金戻入	10,824,000	10,824,000	0
【事業外費用】	【 1,170,419 】	【 922,471 】	【 247,948 】
寄付金	1,022,438	807,550	214,888
雑損失	147,981	114,921	33,060
経常利益	(172,889,137)	(342,431,771)	(△ 169,542,634)
【特別利益】	【 10,824,798 】	【 6,330,196 】	【 4,494,602 】
補助金収入	8,933,035	5,008,047	3,924,988
固定資産売却益	640,473	495,276	145,197
保険金収入	1,251,290	826,873	424,417
【特別損失】	【 323,322,368 】	【 282,324,761 】	【 40,997,607 】
固定資産処分損	2,724,379	1,693,309	1,031,070
固定資産圧縮損	5,458,245	2,203,047	3,255,198
災害損失	29,570	4,820	24,750
契約損失	315,110,174	278,423,585	36,686,589
税引前当期純利益	(△ 139,608,433)	(66,437,206)	(△ 206,045,639)
法人税、住民税及び事業税	36,876,198	36,873,982	2,216
当期純利益	(△ 176,484,631)	(29,563,224)	(△ 206,047,855)

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

法人運営維持費

自　2023年5月1日
至　2024年3月31日

科目	金額	うち収益事業	うち非収益事業
	円	円	円
【法人運営管理人件費】	【 1,097,598,912 】	【 603,679,401 】	【 493,919,511 】
役員報酬	150,237,497	82,630,623	67,606,874
給与諸手当	614,501,013	337,975,557	276,525,456
雑給	4,550,981	2,503,040	2,047,941
一時金	126,093,229	69,351,275	56,741,954
法定福利費	140,009,518	77,005,235	63,004,283
福利厚生費	37,052,952	20,379,124	16,673,828
通勤費	25,153,722	13,834,547	11,319,175
【法人運営管理事務費】	【 925,141,052 】	【 508,827,576 】	【 416,313,476 】
外注費	38,583,827	21,221,105	17,362,722
人材派遣料	737,139	405,426	331,713
廃棄物処理費	591,938	325,566	266,372
謝礼金	3,024,884	1,663,686	1,361,198
研修実習費	295,030	162,267	132,763
システム使用料	72,853,423	40,069,382	32,784,041
地代家賃	175,445,060	96,494,783	78,950,277
車両費	5,290,565	2,909,811	2,380,754
リース料	5,813,554	3,197,454	2,616,100
修繕費	4,955,725	2,725,648	2,230,077
保守管理費	29,859,450	16,422,697	13,436,753
レンタル料	1,128,097	620,453	507,644
水道光熱費	13,370,321	7,353,677	6,016,644
器具備品費	30,174,817	16,596,149	13,578,668
減価償却費	9,445,376	5,194,957	4,250,419
慶弔費	207,830	114,306	93,524
印刷費	9,896,425	5,443,034	4,453,391
事務消耗品費	6,891,606	3,790,384	3,101,222
通信費	14,739,898	8,106,944	6,632,954
諸手数料	6,211,330	3,416,231	2,795,099
支払保険料	2,660,695	1,463,382	1,197,313
租税公課	260,598,964	143,329,430	117,269,534
諸会費	4,398,055	2,418,930	1,979,125
採用費	10,425,540	5,734,047	4,691,493
渉外費	704,672	387,570	317,102
広報宣伝費	2,667,621	1,467,192	1,200,429
新聞図書費	1,607,064	883,886	723,178
会議費	13,195,407	7,257,474	5,937,933
集会費	3,946,787	2,170,733	1,776,054
教育研修費	6,478,320	3,563,076	2,915,244
管理諸費	3,680,500	2,024,275	1,656,225
旅費交通費	42,751,794	23,513,486	19,238,308
総会費	7,842,661	4,313,464	3,529,197
ソフトウェア償却費	3,817,733	2,099,753	1,717,980

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

法人運営維持費

自　2023年5月1日
至　2024年3月31日

科目	金額	うち収益事業	うち非収益事業
	円	円	円
事業開発推進費	15,698,270	8,634,048	7,064,222
赴任費	6,864,685	3,775,576	3,089,109
雑費	3,000	1,650	1,350
連合会費	108,282,989	59,555,644	48,727,345
一般管理費	(2,022,739,964)	(1,112,506,977)	(910,232,987)

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業原価報告書

自　2023年5月1日
至　2024年3月31日

科目	金額	うち収益事業	うち非収益事業
	円	円	円
期首原材料棚卸高	1,016,810	845,694	171,116
材料費	146,539,709	105,373,352	41,166,357
期末原材料棚卸高	836,128	674,267	161,861
材料費	(146,720,391)	(105,544,779)	(41,175,612)
期首商品棚卸高	2,584,988	2,584,988	0
商品仕入高	55,190,346	55,105,920	84,426
期末商品棚卸高	12,031,938	12,031,938	0
仕入高	(45,743,396)	(45,658,970)	(84,426)
仕入・材料費合計	(192,463,787)	(151,203,749)	(41,260,038)
給与諸手当	8,692,984,493	4,744,875,960	3,948,108,533
雑給	15,330,637	14,546,176	784,461
一時金	825,958,789	398,344,359	427,614,430
利用者賃金	25,831	25,831	0
法定福利費	1,215,394,238	657,667,688	557,726,550
福利厚生費	25,201,721	13,059,465	12,142,256
通勤費	292,938,921	170,434,563	122,504,358
退職給付費用	8,160,802	5,044,839	3,115,963
共通人件費	0	△ 93,636,928	93,636,928
人件費合計	(11,075,995,432)	(5,910,361,953)	(5,165,633,479)
外注費	352,936,130	193,855,082	159,081,048
利用者工賃	55,280,392	55,280,392	0
人材派遣料	54,392,914	19,514,802	34,878,112
廃棄物処理費	10,723,195	5,070,332	5,652,863
謝礼金	86,391,252	47,115,565	39,275,687
研修実習費	2,634,532	2,397,580	236,952
システム使用料	6,975,289	4,109,332	2,865,957
外注費合計	(569,333,704)	(327,343,085)	(241,990,619)
燃料費	5,933,306	1,480,083	4,453,223
衛生管理費	19,106,418	7,180,002	11,926,416
賠償費	6,349,954	3,617,441	2,732,513
副食費	117,087,377	75,002,356	42,085,021
会場費	5,813,888	5,209,375	604,513
教材費	37,425,961	19,275,576	18,150,385
行事費	59,403,556	26,683,675	32,719,881
地代家賃	512,365,166	294,875,771	217,489,395
車両費	77,712,452	43,552,709	34,159,743
リース料	170,054,790	90,829,926	79,224,864
修繕費	53,848,393	8,157,479	45,690,914
保守管理費	109,191,671	21,307,086	87,884,585
レンタル料	54,225,546	43,807,179	10,418,367
水道光熱費	447,447,752	135,183,363	312,264,389

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業原価報告書

自　2023年5月1日
至　2024年3月31日

科目	金額	うち収益事業	うち非収益事業
	円	円	円
器具備品費	42,302,143	28,627,754	13,674,389
減価償却費	81,363,246	51,018,892	30,344,354
慶弔費	281,496	207,038	74,458
印刷費	51,490,821	31,920,695	19,570,126
事務消耗品費	169,249,116	88,727,658	80,521,458
通信費	126,890,043	73,692,253	53,197,790
諸手数料	33,991,117	21,692,452	12,298,665
支払保険料	59,770,718	33,173,851	26,596,867
租税公課	16,935,959	10,939,256	5,996,703
諸会費	4,192,227	2,548,089	1,644,138
採用費	58,569,172	37,038,129	21,531,043
渉外費	1,358,070	538,708	819,362
広報宣伝費	19,604,415	17,644,697	1,959,718
新聞図書費	10,321,227	4,257,506	6,063,721
会議費	2,720,593	1,551,313	1,169,280
集会費	627,479	614,362	13,117
教育研修費	9,022,950	4,878,346	4,144,604
旅費交通費	46,553,570	35,908,021	10,645,549
ソフトウェア償却費	612,456	453,322	159,134
雑費	31,267	29,492	1,775
共通経費	0	△ 36,377,811	36,377,811
経費合計	(2,411,854,315)	(1,185,246,044)	(1,226,608,271)
【事業活動総費用】	14,249,647,238	7,574,154,831	6,675,492,407

別紙⑤

国分寺市立児童館事業の状況及び実績

令和5年度　　4 ～ 3月　もとまち児童館

年間延利用数		個人利用(人)	団体数(組)	団体利用人数(人)		市外利用者	合計(人)※併設館は学保含む
	幼児	2401	3	10		642	2411
	大人	2537	110	283		640	2820
	小学生	12741	57	261	学保登所数	6440	13002
	中学生	3897	6	18	学保登所数	2785	3915
	15歳～17歳	66	0	0		51	66
	合計	21642	176	544		10558	22214

(除く学保　　22214 人)

	実施日	行事名/担当職員名	幼児	大人	小学生	中学生	15歳～17歳	合計
企画事業(乳幼児親子対象)	毎週	幼児向け体操 佐々木・海藤・相浦	266	249		3		518
	毎週	親子の「わ」 佐々木・海藤・相浦	143	138	3			284
	毎月	おやこおはなし会 佐々木・海藤・相浦	266	249		3		518
	毎月	親子でA・SO・BO 重水・佐々木・相浦	124	108	27			259
	毎月	もっと！マチカフェ 海藤	10	8				18
企画事業(小学生以上対象)	毎月	1・2年生タイム 武井・青木・海藤	2	4	64			70
	毎月	チャチュケタイム 武井・青木・海藤			179	11		190
	毎月	みんなであそぼう 武井・青木	2	4	249	25		280
	毎月	わくわく工作 長谷川，相浦	6	9	426	11		452
	毎月	けん玉 重水・海藤・武井	4	17	135	16		172
	12月13日・2月9日	おりょうりしようよ 長谷川・海藤・相浦			29			29
	毎月	中高生スペシャルタイム 武井・青木			146	4		150
	不定期3回／年	ゲームタイム 武井・青木			26	17		43

	5月25日・7月18日 9月13日・11月21日 1月24日・3月19日	避難訓練(地震・不審者・火災) 海藤	1	1	153	10		165
単発事業	4月1日～6日	春休みスペシャル ～児童館クイズ～ 武井	4	4	36	3		47
	4月3日	春休みスペシャル ～児童館クイズ～ 長谷川				12		12
	4月5日	春休みスペシャル ～初めてのサスケ～ 武井			27	4		31
	4月8日	バルーンタイム 武井	1	1	14	7		23
	4月17日	じゃがいもを育てよう 武井・長谷川	2	3	4			9
	5月6日	風車を作ろう 武井	2	2	10	1		15
	5月9日	1小3年生施設見学 重水・武井・海藤		4	85			89
	6月3日・12月27日	利用者協議会(幼児) 海藤	12	11				23
	6月22日	水道キャラバン 重水・海藤	3	3				6
	6月22日 12月27日(&大掃除)	利用者協議会(小学生以上) 武井	2	1	56	5		64
	6月27日	6館合同乳幼児向け行事 「英語であそぼ」 長谷川	13	16				29
	6月27日	スライムで遊ぼう 長谷川			9			9
	7月5～7日	七夕 海藤	1	1	11	3		16
	7月8日	大学生企画①おかいもの会 海藤	9	13	53			75
	7月15日	カブトムシほしい子あつまれ 武井	5	6	4	1		16
	7月25・27・8月1・3・8・10・17日	チャプチャプしよう 重水・海藤・相浦	25	27				52
	8月12・14・23日	夏休みスペシャル工作 長谷川			69	2		71
	8月2日	夏休みスペシャル 卓球大会小学生 海藤			23	1		24
	8月2日	夏休みスペシャル 卓球大会中学生 青木			3	10		13
	8月16日	ゲームタイムeースポーツ 武井			8	7		15
	8月16・17日	ムービーデイ 武井	3	3	20	11		37
	8月20日	さわやか夏まつり 武井・青木	27	43	92	11	1	174

8月21日	夏休みスペシャル水遊び 武井・青木	1	1	13			15
8月23日	1日高校生受け入れ 重水					1	1
9月13・14・15日	4中職場体験 重水				3		3
10月14・15日	ふれあい祭り 職員全員	108	186	292	27		613
10月21日	ランドセル来館ツアー 重水		2	9			11
10月28日	ハロウィンジャンケン 重水・武井	7	7	31	8		53
10月31日	ハロウィンサスケ 武井			35	2		37
11月26日	1小2年生グループ見学 武井		1	7			8
11月28・29・30日	2中職場体験 武井				3		3
12月14日	ファミサポ説明会 重水・佐々木	7	7				14
12月16日	大学生企画② クリスマスカード作り 海藤	5	10	19	5		39
12月23日	クリスマス会 海藤	5	9	42	6		62
12月25日	ゲームタイム　オセロ大会 武井			16	2		18
1月4日～	新春福おみくじ 武井	16	15	94	18		143
1月13日	新春卓球大会 青木			7	3		10
2月3日	節分あそび 海藤	8	8	17			33
2月22日	保健センター ミニ相談会 重水	3	6				9
3月8日	平日おひるまの児童館 海藤		9				9
3月28日	ラリー卓球大会 武井・青木			27	3		30
3月28～30日	卒園・卒業おめでとう3da ys 武井	1		22	16		39
3月30日	ゲームタイム カードゲーム大会 武井			2	8		10
4月1日～6月15日	M-1グランプリ 武井	4		484	11		499

自主事業	5月1日～9月頃	小農＆ムシムシタイム もとまち自然探険 武井						
	8月1・8・15・22日	夏休み学習広場 武井			10			10
	9月30日	フリー工作② 海藤	4	5	19			28
	10月21日	もとまち収穫体験 （もとまちファミリーDAY） 武井	9	14	4			27
	11月27日	夜の児童館探検 武井	2	22	38	9		71
	1月5日	新春マジックショー 伝統昔あそび 武井	3	5	31	3		42
	2月25日	児童館・学童保育所 交流スポーツ大会 武井	5	7	16	1		29
	3月16日	もとまちじどうかん遠足 武井		2	13			15

開館日数	**284**
一日平均(人) （除学保児）	**78**
一日平均(人) （含学保児）	**78**

決裁欄	課長	係長	館長	担当職員

別紙⑥2-3

従事者育成に係る研修実績報告

1. 総括

総括：職員のスキル向上を通して，利用者へのサービス向上を図ること。また，市・都・法人等が主催・案内する研修を，職員に受講させるとともに，各研修で学んだ事を現場の全職員で共有した。障がい児等の配慮を要する児童の対応についてや，座薬，エピペン等の扱い方についての研修に参加し，知識や技術，また，対応力の向上にも努めた。

2. 年間研修受講予定一覧

分野	研修名	概要	主催者	計画			実績		
				実施時期	参加人数	参加内訳	実施時期	参加人数	参加内訳
学童保育所業務に関するもの	子育ちミーティング	子育て分野における話し合いの場	指定管理事業者(本部研修)	毎月	1名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 4月27日 9月7日 1月11日 2月1日 3月7日 学童 2月7日	7名	もとまち児童館：5名 代替実施① 東元町学童：2名 代替実施⑰ もとまち児童館、東元町学童：開催日・時間帯等が合わなかったため毎月未実施。
共通―接遇	基礎研修	接遇研修他	指定管理事業者(本部研修)	年2回	未定	各学童保育所新入団者	児童館 5月21日 学童 7月6日	2名	もとまち児童館1名 代替実施② 東元町学童：1名
その他業務に関するもの	危機管理研修	ハラスメントについて	指定管理事業者(本部研修)	5月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	10月27日	2名	もとまち児童館：2名 代替実施⑦ 東元町学童：開催日・時間等が合わなかったため未実施。
共通―その他	子どもの発達	子どもの発達について	指定管理事業者(本部研修)	5月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	11月27日	6名	もとまち児童館：2名 代替実施⑧ 東元町学童職員：4名 代替実施⑰
共通―その他	安全衛生推進者研修	安全衛生推進者研修について	指定管理事業者(本部研修)	不定期	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 12月12日 学童 7月10日	3名	もとまち児童館：1名 代替実施① 東元町学童：2名
共通―その他	応急救護研修	AEDの使い方，止血方について	指定管理事業者(施設内研修)	6月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	9月26日	2名	もとまち児童館：人員調整の為未実施 東元町学童：2名
共通―管理者研修	親支援の基本理念と方法	親支援の基本理念について	指定管理事業者(本部研修)	6月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	11月29日	2名	もとまち児童館：1名 代替実施⑨ 東元町学童職員：1名 代替実施⑳

分野	研修名	概要	主催者	計画			実績		
				実施時期	参加人数	参加内訳	実施時期	参加人数	参加内訳
共通―その他	障がい児の発達と放課後等デイサービス	障がい児の発達について	指定管理事業者(本部研修)	7月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	2月14日	8名	もとまち児童館:職員2名 代替実施⑱ 東元町学童職員:6名 代替実施⑩⑫⑮
共通―管理者研修	リーダー研修	リーダー育成	指定管理事業者(本部研修)	年4回	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 4月27日 10月27日 12月12日 学童 9月14日	5名	もとまち児童館:職員4名 代替実施①⑦⑪ 人員調整の為、年4回中3回の実施。 東元町学童:職員1名 開催日・時間帯等が合わなかったため年4回中1回の実施。
学童保育所業務に関するもの	保護者との協同	保護者との協同	指定管理事業者(本部研修)	9月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	11月29日	5名	もとまち児童館:1名 代替実施⑨ 東元町学童:4名 代替実施⑰
学童保育所業務に関するもの	安全衛生推進者研修(アレルギー)	アレルギーについて	指定管理事業者(本部研修)	9月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 9月8日 学童 3月8日	3名	もとまち児童館:職員1名 代替実施④ 東元町学童:職員2名
共通―その他	子どもの健康	子どもの健康について	指定管理事業者(本部研修)	10月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	12月14日	1名	もとまち児童館:1名 代替実施⑬ 東元町学童:開催日・時間等が合わなかった為
共通―その他	子育ちフォーラム	子育て現場同士の情報共有	指定管理事業者(本部研修)	9月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	12月17日	5名	もとまち児童館:1名 代替実施⑭ 東元町学童:4名 代替実施⑰
共通―その他	有償講師による研修	(1)ドッジボール研修 (2)学童期の障害児との関わりについて	市	11月頃	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 9月11日 学童 (1)10月23日 (2)2月14日	4名	もとまち児童館:1名 ⑤代替実施 東元町学童:(1)1名 (2)2名
学童保育所業務に関するもの	子どもの遊び	子どもの遊びについて	指定管理事業者(本部研修)	11月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	10月23日	2名	もとまち児童館:2名 代替実施⑥ 東元町学童:開催日・時間等が合わなかった為

分野	研修名	概要	主催者	計画			実績		
				実施時期	参加人数	参加内訳	実施時期	参加人数	参加内訳
学童保育所業務に関するもの	児童館・学童実践事例研修	各現場実践事例情報共有	指定管理事業者(施設内研修)	1月	2名	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 1月27日 学童 2月7・15・29日	6名	もとまち児童館:2名 代替実施⑯ 東元町学童:4名 代替実施⑰
共通ー その他	苦情対応	利用者からの相談や苦情の対応	指定管理事業者(施設内研修)	未定	全職員	もとまち児童館 1名 東元町学童 1名	児童館 6月16日 学童 2月20日	10名	もとまち児童館:職員7名 代替実施③ 東元町学童:3名 代替実施⑲
共通ー管理者研修	①子ども子育ちPJ	企画書作りを考える会、他エリアの子育て現場との情報共有	指定管理事業者(本部研修)	-	-		4月27日 9月7日 1月11日 2月1日 3月7日	5名	もとまち児童館:5名
共通ー管理者研修	②プレイリーダー講習会	乳幼児と一緒に外遊びを楽しむスキル	共通ーその他	-	-		5月21日	1名	もとまち児童館:1名
共通ー個人情報保護	危機管理研修	個人情報について	指定管理事業者(本部研修)				5月24日	1名	東元町学童:1名
共通ー個人情報保護	③個人情報研修	マニュアルの記載事項の確認	市	-	-		6月16日	7名	もとまち児童館:7名
共通ー その他	特別支援教育連携関係職員研修	発達障害の理解と支援	その他関係機関				8月5日	3名	東元町学童:3名
共通ー その他	④国分寺市・児童館・学童研修 アレルギー・エピペン研修	アナフィラキシーの基礎知識・エピペンの使用方法	市	-	-		9月8日	3名	もとまち児童館1名 東元町学童学童:2名
共通ー虐待防止	⑤利用者支援事業研修	虐待が子どもに与える影響	市	-	-		9月11日	1	もとまち児童館:1名
その他業務に関するもの	インボイス対応・実務処理研修	インボイス制度、実務処理について	指定管理事業者(施設内研修)				9月26日	1名	東元町学童:1名
学童保育所業務に関するもの	東京都放課後児童支援員 認定資格研修	放課後児童支援員資格 取得のため	東京都				9月25日～ 9月28日	1名	東元町学童:1名
学童保育所業務に関するもの	東京都放課後児童支援員 認定資格研修	放課後児童支援員資格 取得のため	東京都				10月10日～ 10月13日	1名	東元町学童:1名
共通ー その他	アレルギー疾患研修	ぜん息、食物アレルギー 緊急時対応研修	東京都				10月13日	1名	東元町学童:1名
共通ー その他	⑥ドッジボール研修	ドッジボールというツールを使おう	市				10月23日	2名	もとまち児童館:2名
児童館業務に関するもの	⑦コンプライアンス研修	コンプライアンス、労働時間管理について	指定管理事業者(施設内研修)	-	-		10月27日	2名	もとまち児童館:2名
共通ー その他	国分寺市児童館・学童クラブ職員研修	ジェンダー研修	市				11月2日	2名	東元町学童:2名
共通ー その他	地域教育・スタートアップ講座	子どもの成長に必要な地域の 役割・関わり方について	その他関係機関				11月15日	1名	東元町学童:1名
共通ー その他	⑧児童館・学童保育所合同職員研修 ジェンダー研修	性の多様性について	市	-	-		11月27日	3名	もとまち児童館:2名 東元町学童:1名

分野	研修名	概要	主催者	計画			実績		
				実施時期	参加人数	参加内訳	実施時期	参加人数	参加内訳
共通―その他	⑨不登校の子どもたちとの関わり方講座	国分寺の不登校を考える会	市	-	-		11月29日	1名	もとまち児童館:1名
共通―その他	⑩地域教育・スタートアップ講座	こどもと関わるための特別支援「発達障害」	その他関係機関				12月4日	2名	東元町学童:2名
共通―虐待防止	支援者向け虐待防止研修	「いつもと違う」という変化の気づきが鍵	市				12月7日	1名	東元町学童:1名
共通―その他	子どもの発達を理解するための市民講演会	発達が気になる子どもの理解と接し方のヒント～医療の視点から～	市				12月9日	2名	東元町学童:2名
共通―その他	地域教育・スタートアップ講座	これからの子ども支援の在り方について	その他関係機関				12月11日	2名	東元町学童:2名
児童館業務に関するもの	⑪コンプライアンス研修	健康経営、労災について	指定管理事業者(施設内研修)				12月12日	1名	もとまち児童館:1名
共通―その他	⑫地域教育・スタートアップ講座	こどもと関わるための特別支援「身体障害等」	その他関係機関				12月13日	1名	東元町学童:1名
その他業務に関するもの	⑬豊島区子ども若者課自殺予防対策事業研修	自分の身体や心を傷つけたがる若者たち・どのように理解し対応するか	東京都	-	-		12月14日	1名	もとまち児童館:1名
児童館業務に関するもの	⑭プレイリーダー講習会	色んな人と一緒の場で育ちあう・支えあう～多様な人が支え合う居場所はどうしたらうまくいく？～	市	-	-		12月17日	1名	もとまち児童館:1名
共通―その他	⑮地域教育・スタートアップ講座	こどもと関わるための特別支援「聴覚障害等」	その他関係機関				12月18日	1名	東元町学童:1名
その他業務に関するもの	コンプライアンス研修	コンプライアンスについて(WEB)	指定管理事業者(本部研修)				12月20日 1月12日	25名	東元町学童:17名 もとまち児童館:8名
共通―その他	地域教育・スタートアップ講座	現場で必要なコミュニケーション力について	その他関係機関				12月25日	1名	東元町学童:1名
児童館業務に関するもの	⑯子どもアドボケイトの現状と課題	子ども達の抱える多様化した問題を大人社会がどう関わっていけるのか	市	-	-		1月27日	2名	もとまち児童館:2名
共通―その他	国分寺市相談支援スキルアップ研修	障害のある子どものいる世帯を支える	市				2月1日	4名	東元町学童:4名
その他業務に関するもの	⑰東京都放課後児童支援員資質向上研修	放課後児童支援員資質向上のため	東京都				2月7日	2名	東元町学童:2名
共通―その他	防災シンポジウム	地震から一週間、私たちはどうするとどうなる	その他関係機関	-	-		2月10日	1名	もとまち児童館:1名
児童館業務に関するもの	⑱障害児研修	発達に課題がある子どもへの対応	市	-	-		2月14日	2名	もとまち児童館:2名
その他業務に関するもの	⑰東京都放課後児童支援員資質向上研修	放課後児童支援員資質向上のため	東京都				2月15日	1名	東元町学童:1名
共通―その他	⑲危機管理研修	事故報告書の記述について	指定管理事業者(本部研修)				2月20日	3名	東元町学童:3名
学童保育所業務に関するもの	入退室管理システム研修	入退室管理システム「でんしょばと」	市				2月21日	3名	東元町学童:3名
学童保育所業務に関するもの	入退室管理システム研修	入退室管理システム「でんしょばと」	市				2月22日	3名	東元町学童:3名
その他業務に関するもの	⑰東京都放課後児童支援員資質向上研修	放課後児童支援員資質向上のため	東京都				2月29日	1名	東元町学童:1名

分野	研修名	概要	主催者	計画			実績		
				実施時期	参加人数	参加内訳	実施時期	参加人数	参加内訳
学童保育所業務に関するもの	入退室管理システム研修	入退室管理システム「でんしょばと」	市				2月29日	3名	東元町学童:3名
共通―その他	⑳東京都放課後子供総合プランスタッフ研修	地域・学校における子ども、保護者への声かけ、メンタルケア活動(Web・Youtube)	東京都				2月26日 ～3月24日	1名	東元町学童:1名
共通―その他	アレルギー疾患研修	食物アレルギーの基礎知識(Web)	東京都				12月22日 ～3月31日	1名	東元町学童:1名

※「従事者育成に係る研修計画」と比較できるような記載内容とすること

別紙⑦

事業実施状況 指定管理者 自己評価票（2023年度）

施　設　名	国分寺市立 もとまち児童館・第一第二東元町学童保育所
指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいづれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由
収支計画の適確性	収支計画に基づき適正に執行されているか	3	毎月収支計画を確認しながら執行している。
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されているか	4	コロナ感染症の5類移行に伴い、今年度は引き続き感染対策を講じながらも内容をより深く掘り下げ、利用者が楽しめるような行事を企画、実施した。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	4	規定どおり守っている。2023年度は前年度に引き続き、児童館・第一第二東元町学童保育所の利用者親子や職員同士の関係性を深めるために日曜日に開館し、行事を行った。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっているか	3	毎月シフトを作成し、障がい児の子どもの登所に合わせて必要な職員数を確保したり、前日に翌日の従業員数を確認している。感染症対策として行った分散保育を引き続き取り入れ、狭隘状況下、子どもたちの活動範囲の確保を図っている。職員間で連携を図り、利用数や活動場所に即した人員の配置や活動場所の確保をするなど柔軟に対応した。
	管理運営に必要な有資格者（防火管理者等）が確保されているか	3	防火管理者について常に施設にいる現場の職員が資格を取得し配置した。また、放課後児童支援員の資格も順次取得している。
	書類は適正に保管され、必要な報告を市に行っているか	3	書類は種類ごとに分類し個人情報などは鍵のかかる書庫でファイルに保存している。また毎月市への事業報告を行っている。
	施設全体が清潔に保たれているか	3	日々清掃や遊具の消毒、施設整備に努めた。児童館では今年度から始まったランドセル来館のために設置したロッカー周辺も利用者が不快にならぬよう管理・清掃を行った。学童児の個人ロッカーや空気清浄機、サーキュレーターなどについても消毒を行っている。掃除を行いながら施設点検や修繕の必要な部分が無いか確認している。更に、施設周辺の掃き掃除などを毎日行っている。
	法定点検や検査等は確実に実施しているか	3	定められた実施回数、実施月を守り確実に実施した。児童館においては、エレベーターの故障により、2月～3月にかけては点検以外に業者、メーカー、市と連絡をとりながら協議した。
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうか	4	児童館では、利用者協議会やアンケート、館内に設置したじどうかんノートで利用者の意見を聞き取り、意見を反映した行事を行った。また、途中経過のものに対してもじどうかんノートによる回答を行った。学童では、日々の取り組みについて保護者から感謝の言葉をいただいている。今年度は行事を多く開催することができ、季節ごと壁面や環境設定を行い、明るい雰囲気を保つように努めた。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	アンケートや連絡帳などで頂いたご意見は真摯に受け止め、職員間で共有し、改善策を考えサービスの向上に努めている。利用者の些細な声にも応えられるよう、話しやすい環境作りにも努めた。
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であるか	3	職員のマナー向上のため、接遇研修で学んだことを情報共有し、職員会議や日々のミーティングで確認している。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	3	運営に関して、日々職員間の情報共有を行い、利用者の目線に立って、客観的に物事を捉えられるように心掛けている。
	個人情報が適切に取り扱われているか	3	書類は鍵付きのロッカーにファイリングして保存している。パソコンは外部接続していない端末で管理し、持ち出せないように鍵をかけている。保護者とのやり取りや父母の会とのやり取りの中での個人情報も適切に取り扱っている。
	業務に必要な研修を実施しているか	3	業務に必要な研修を計画実施し、参加した。また、他市や近隣の大学の講座にも積極的に参加し、内容をファイルにまとめて、職員間で共有し、現場で活かすよう努めた。
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	在籍する全ての子どもたちが同様に活動に参加できるよう配慮している。職員会議やミーティングで児童の特性や成長に合わせて活動が出来るように情報共有をしている。 活動の様子を保護者と共有し、必要に応じて各関係機関の方とも連携している。
	業務の改善を図ったか （※改善の指摘事項があった場合のみ記載）		
施設の特性に応じた水準の評価	施設の安全性が確保されているか	3	日常の点検の中で危険な箇所をチェックし必要に応じて修繕を行っている。施設の外の見回りを行い、草むしり、木の伐採を行い、利用者のみではなく、近隣への配慮も怠らなかった。国分寺市との連携や情報交換を行いながら、感染症対策のための衛生管理の徹底と安全に努めた。
	食育に留意した対応をしているか	4	児童館では、コロナ感染症5類移行に伴い、今年度から感染症・食中毒対策をしっかり行いながら調理行事を行った。また引き続き地域農園での収穫体験や地域の方のご指導のもと館庭での栽培・収穫を行い、地域に根ざした食育事業を行った。学童では手作りおやつ・手作り昼食の行事を行い、しいたけ栽培や季節に応じたおやつを提供し、食育に繋げた。
	市が行っている関係事業及び地域との連携が図られているか	4	自主事業で児童館ではマジックショー、学童保育所でキッズプログラミングを地域の方を講師としてお招きして行った。風車つくり、バルーンアートを地域の方に行事の中で披露してもらうなど、新たな繋がりがもてた。隣接施設と児童館と共催で餅つき大会を実施した。これらの活動を通して地域及び関係機関としっかり連携を図ることができた。

指定管理者の自己評価

総合評価		評価の理由等
3	市の要求水準を満たしている	児童館・学童ともに、利用者の安心・安全を保てるような活動を行ってきた。 児童館利用が多世代利用が増えていくなか、職員間で利用者の意見や要望に沿って、出来る範囲で取り組むことが出来た。 学童でも、利用者や地域、各種関係機関と連携を取りながら児童一人一人への丁寧な対応に繋げてきた。
		評価者氏名　：重水　はづき

別紙⑧2-5

令和５年度　指定管理者　苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 もとまち児童館

年	月	件数（A＋B）	苦情者内訳		対応後完了件数	その他件数
令和４年	４月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	５月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	６月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	７月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	８月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	９月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１０月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１１月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１２月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
令和５年	１月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	２月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	３月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合　計		0	A	0	0	0
			B	0	0	0

Ａ　…　利用者又は家族からの苦情件数

Ｂ　…　Ａ以外からの苦情件数

対応後完了件数　…　苦情受付後，対応により完了した件数

その他件数　　…　苦情を聞き置く等，上記以外の件数

※　上記に記載されたものは，１件毎に別紙により　受付日・内容・対応等を記載し，添付してくださ

別紙⑧２-５

苦情内容および対応詳細

施設名			労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団　　もとまち児童館	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A　…　利用者又は家族からの苦情件数

B　…　A以外からの苦情件数

別紙⑧2-5

令和５年度　指定管理者　苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 第一・第二東元町学童保育所

年	月	件数（A＋B）	苦情者内訳		対応後完了件数	その他件数
令和４年	４月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	５月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	６月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	７月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	８月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	９月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１０月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１１月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	１２月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
令和５年	１月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	２月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	３月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合　計		0	A	0	0	0
			B	0	0	0

Ａ　…　利用者又は家族からの苦情件数

Ｂ　…　Ａ以外からの苦情件数

対応後完了件数　…　苦情受付後，対応により完了した件数

その他件数　　…　苦情を聞き置く等，上記以外の件数

※　上記に記載されたものは，１件毎に別紙により　受付日・内容・対応等を記載し，添付してくださ

別紙⑧２-５

苦情内容および対応詳細

施設名			働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団　第一・第二東元町学童保育	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A　…　利用者又は家族からの苦情件数

B　…　A以外からの苦情件数